

加須市スポーツ施設整備計画(案)

(令和8年度～令和 27年度)



令和 8 年 3 月

目次

第1章 計画の概要	1
1 背景と目的	1
2 本計画の位置付け	2
(1) 本計画の位置付け	2
(2) 本市の関連計画	2
(3) 上位関連計画のまとめ	2
3 計画期間	3
4 対象施設	4
第2章 スポーツ施設の現状と課題	6
1 スポーツ活動を取り巻く社会環境	6
(1) 人口の推計	6
(2) スポーツ施設利用者数（体育館・屋外施設）の推移	7
(3) スポーツ団体加盟者数の推移	7
2 スポーツ施設の現状	8
(1) スポーツ施設の配置状況	8
(2) スポーツ施設の利用状況	9
(3) スポーツ施設の稼働状況	18
(4) スポーツ施設の収支状況	26
3 市民意向調査	34
(1) 市民アンケート	34
(2) スポーツ施設利用者アンケート	41
4 スポーツ施設再配置・整備に当たっての課題	48
第3章 施設再配置・整備の基本方針	50
1 基本方針	50
2 再配置・整備方針	52
(1) 施設分類ごとの方針について	52
(2) 再配置・整備方針概要	53
(3) 新たな施設整備	55
3 再編後のイメージ（概要）	56
(1) 加須市民運動公園の再編後のイメージ	57
(2) 騎西総合体育館の再編後のイメージ	58
(3) 北川辺体育館の再編後のイメージ	59
(4) 大利根文化体育館の再編後のイメージ	59
4 再配置・整備スケジュール	60
(1) 体育館	60
(2) 野球場	60
(3) テニスコート	61

(4) 陸上競技場.....	61
(5) 多目的広場.....	62
(6) その他スポーツ施設.....	62
5 計画の推進にあたって	63
(1) 公民連携の推進.....	63
(2) 計画の進行管理及び推進.....	70
第4章 資料編	71

第1章 計画の概要

1 背景と目的

本市の人口は、将来的に人口 10 万人を下回る予測で、高齢化の進行に伴う民生費の増加、生産年齢人口の減少による税収の減少により、スポーツ施設を含めた公共施設の維持管理にかけられる費用は大きく減少することが予想されます。

そこで、本市ではスポーツ施設を含む公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・標準化するとともに、公共施設等の最適な配置の実現を目的として、平成 29 年 3 月に今後の公共施設等の在り方に関する基本的な方針を示した「加須市公共施設等総合管理計画」を策定し、複数の施設について、行政サービスの在り方を検討しながら機能移転等を実施してきました。さらに、令和 4 年 3 月に、個別施設の対応方針を定める計画として「加須市公共施設等個別施設計画【試案】」を策定し、公共施設の維持管理の適正化に向けた取り組みを進めてきました。

本市のスポーツ施設の状況は、平成 22 年 3 月に旧加須市、旧騎西町、旧北川辺町及び旧大利根町の 1 市 3 町が合併し、それぞれが所有していた体育館や屋外スポーツ施設を含む公共施設を引き継いでおり、多くの類似施設を有しています。

現在、スポーツ施設は屋内外に 40 施設が立地しており、隣接自治体と比べても多い状況です（参考¹：行田市 12 施設、羽生市 6 施設、久喜市 31 施設、鴻巣市 27 施設）。また、スポーツ施設のうち 30 年以上経過した施設は 75%を占め老朽化が進行しています。今後、更に老朽化した施設が増加し、改修等の費用は極めて大きな負担となることが見込まれ、現存する施設全てをこれまでと同じ規模で更新することは難しい状況です。

これらを踏まえ、スポーツ施設の効率的・効果的な管理運営や利用者サービスの向上を図るとともに、老朽化の進行や利用状況、将来の財政の見通し、市民ニーズ等様々な面を踏まえ、今後のスポーツ施設のあり方を検討し、市民の主体的な健康・スポーツ活動を支える環境を整備するための基本的な方針として「加須市スポーツ施設整備計画」を策定するものです。

¹ 参考：各自治体のスポーツ所管課が管理する施設数

2 本計画の位置付け

(1) 本計画の位置付け

本計画は、本市のスポーツ施策を推進する拠点となるスポーツ施設の将来に向けた整備の方向性を示すものであり、「第2次加須市総合振興計画」、「加須市まち・ひと・しごと創生総合戦略」、「加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）<<試案>>」、「加須市公共施設等個別施設計画【試案】」、「加須市健康・医療・スポーツ推進計画」と整合性を図り策定するものです。

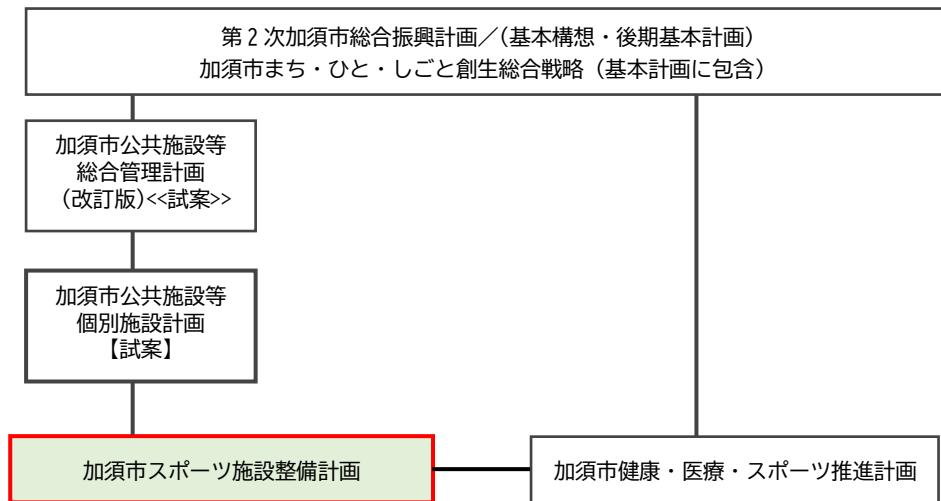


図 1-1 加須市スポーツ施設整備計画の位置付け

(2) 本市の関連計画

本市のスポーツ環境の整備に係る基本的な方針を検討するに当たり、本市における上位関連計画等は以下のとおりです。

- ① 第2次加須市総合振興計画（令和8年度～令和12年度（後期基本計画））
- ② 加須市健康・医療・スポーツ推進計画（令和8年度～令和12年度）
- ③ 加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）<<試案>>（令和4年度～令和37年度）
- ④ 加須市公共施設等個別施設計画【試案】（令和4年度～令和37年度）

(3) 上位関連計画のまとめ

① 国や県の上位関連計画

国や県の上位計画では、スポーツ環境の整備について、性別や年齢、障がいの有無にかかわらず誰もがスポーツに参画できる環境の整備や、そのための地域スポーツ施設の整備、既存の体育施設の活用などが示されています。

② 本市の上位関連計画

本市においても、「第2次加須市総合振興計画」や「加須市健康・医療・スポーツ推進計画」において、こどもから高齢者、性別や障がいの有無にかかわらず、誰もがスポーツ・レクリエーションに参画する機会の充実と、そのための学校体育施設など

の既存施設の活用を推進する方針を示しています。また、市民の健康増進を推進するため、高齢者や体育習慣を持たない市民のスポーツ習慣化へ向けた気軽に参画できる場の充実が示されています。

さらには、スポーツ環境の充実の具体的な施策として、女子野球、スポーツクライミング、自転車ロードレース、マラソンや駅伝、トライアスロンなどの個別種目の推進に加え、全国大会等の支援など、ハードウェアとしての場づくりと合わせて、ソフトウェアとしての場づくりに取り組むこととしています。

③ 「加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）＜＜試案＞＞」、「加須市公共施設等個別施設計画【試案】」

一方で、国のインフラ長寿命化計画に基づく「加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）＜＜試案＞＞」においては、今後予測される人口減少とそれに伴う税収の減少に対応するため、人口減少に合わせた施設総量の削減の方針が示され、スポーツ施設全体について、計画的な改修・修繕を実施しつつ、老朽化や利用状況等を踏まえた解体（除却）、小中学校体育館への機能移転、統廃合や施設規模の適正化に取り組む方針が示されています。

加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）《試案》基本的な方針 抜粋

短期：体育施設は、計画的に必要な改修・修繕を実施し、老朽化や利用状況等を踏まえて解体（除却）。

長期：体育施設の統合や施設規模の適正を図る中で、長期的にはスポーツの中核施設の整備を検討します。

具体的な施策としては、本市の5つの体育館について、統合・適正規模化と合わせた中核施設の整備の方針と、老朽化の著しい北川辺体育館の小中学校体育館への機能移転が示され、そのほか、田ヶ谷サン・スポーツランド野球場については、女子野球タウンに相応しい施設への改修の方針が示されています。加須市民運動公園屋外プールについては、すでに運用を停止していますが、防火水槽として活用し、市民体育館の改修等に併せて解体する方針としています。

本計画においては、これらの上位関連計画の方針を踏まえ、本市のスポーツ施設の現状を考慮した整備方針を検討します。

3 計画期間

本計画の計画期間は、本市の上位関連計画である「加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）＜＜試案＞＞」及び「加須市公共施設等個別施設計画【試案】」の計画期間との整合性を踏まえながら、施設の老朽化や施設規模の適正化に迅速に対応するため、令和8年度からの20年間を短期・長期に区分し進めます。

短期：令和8年度～令和17年度

長期：令和18年度～令和27年度

4 対象施設

本計画の対象施設は以下の 40 施設です。

- 体育館：5 館（No.1～No.5）
- 野球場：7 施設（No.6～No.12）
- テニスコート：9 施設（No.13～No.21）
- 陸上競技場：1 施設（No.22）
- 多目的広場：13 施設（No.23～No.35）
- その他：5 施設（No.36～No.40）

表 1-1 対象施設一覧

No,	施設名	分類	開設年	所在地
1	加須市民体育館	体育館	昭和 50 年 (1975 年)	下三俣 5 9 0 番地
2	南篠崎体育館	体育館	昭和 56 年 (1981 年)	南篠崎 2 丁目 1 番地 7
3	騎西総合体育館 (ふじアリーナ)	体育館	平成 11 年 (1999 年)	外川 3 5 5 番地
4	北川辺体育館	体育館	昭和 53 年 (1978 年)	柏戸 2 0 3 7 番地
5	大利根文化体育館	体育館	昭和 55 年 (1980 年)	北下新井 6 8 4 番地 1
6	加須市民運動公園 (加須きずなスタジアム)	野球場	平成 29 年 (2017 年)	下三俣 5 9 0 番地
7	田ヶ谷サン・スポーツラ ンド	野球場	昭和 61 年 (1986 年)	上崎 1 8 5 0 番地 1
8	大利根運動公園	野球場	昭和 51 年 (1976 年)	北下新井 6 8 4 番地 1
9	大利根運動公園	野球場(小球場)	昭和 51 年 (1976 年)	北下新井 6 8 4 番地 1
10	豊野台公園	野球場	平成 8 年 (1996 年)	豊野台 2 丁目 1 6 0 番地 2
11	渡良瀬総合グラウンド	野球場	昭和 58 年 (1983 年)	小野袋地先(河川敷)
12	鎮守前公園	野球場	昭和 47 年 (1972 年)	南篠崎 2 丁目 1 番地
13	加須市民運動公園	テニスコート (オムニ)	昭和 50 年 (1975 年)	下三俣 5 9 0 番地
14	鎮守前公園	テニスコート (クレイ)	昭和 47 年 (1972 年)	南篠崎 2 丁目 1 番地
15	騎西中央公園	テニスコート (クレイ)	昭和 45 年 (1970 年)	騎西 9 6 1 番地
16	田ヶ谷サン・スポーツラ ンド	テニスコート (ハード)	昭和 61 年 (1986 年)	上崎 1 8 5 0 番地 1
17	渡良瀬総合グラウンド	テニスコート (ハード)	昭和 58 年 (1983 年)	小野袋地先(河川敷)
18	星子沼公園	テニスコート (ハード)	昭和 63 年 (1988 年)	豊野台 1 丁目 3 4 5-1
19	大利根運動公園	テニスコート (クレイ)	昭和 51 年 (1976 年)	北下新井 6 8 4 番地 1
20	川口中央公園	テニスコート (ハード)	平成 9 年 (1997 年)	川口 4 丁目 3-2
21	花崎愛宕公園	テニスコート (ハード)	昭和 62 年 (1987 年)	花崎 4 丁目 2 5
22	加須市民運動公園	陸上競技場	昭和 50 年 (1975 年)	下三俣 5 9 0 番地
23	加須市民運動公園	多目的広場	昭和 50 年 (1975 年)	下三俣 5 9 0 番地

24	騎西総合公園	芝生広場	平成 11 年 (1999 年)	外川 3 5 5 番地
25	騎西総合公園	多目的広場	平成 11 年 (1999 年)	外川 3 5 5 番地
26	騎西中央公園	多目的広場	昭和 45 年 (1970 年)	騎西 9 6 1 番地
27	ふるさと広場	多目的広場	平成 8 年 (1996 年)	中種足 1 2 3 0 番地 1
28	藤ノ木公園	芝生広場	平成 10 年 (1998 年)	鴻荃 3 2 0 8 番地 1
29	古宮公園	多目的広場	昭和 55 年 (1980 年)	正能 2-2
30	渡良瀬総合グラウンド	多目的広場	平成 21 年 (2009 年)	小野袋地先 (河川敷)
31	渡良瀬総合グラウンド	自由広場	昭和 58 年 (1983 年)	小野袋地先 (河川敷)
32	渡良瀬総合グラウンド	サッカー場	昭和 58 年 (1983 年)	小野袋地先 (河川敷)
33	大利根運動公園	自由広場	昭和 51 年 (1976 年)	北下新井 6 8 4 番地 1
34	加須スケートパーク	多目的広場	令和元年 (2019 年)	北大桑 5 1 6 番地 1 1
35	大利根西部公園	多目的広場	昭和 62 年 (1987 年)	新利根 1 丁目
36	柏戸スポーツ公園	グラウンドゴルフ場	平成 7 年 (1995 年)	柏戸 2 0 3 7 番地
37	大利根ファミリーグラウンド	グラウンドゴルフ場	平成 2 年 (1990 年)	阿佐間 7 6 9 番地
38	柏戸スポーツ公園	ゲートボール場	平成 7 年 (1995 年)	柏戸 2 0 3 7 番地
39	加須スケートパーク	スケートボードエリア	令和元年 (2019 年)	北大桑 5 1 6 番地 1 1
40	加須市民運動公園	屋外プール	昭和 50 年 (1975 年)	下三俣 5 9 0 番地

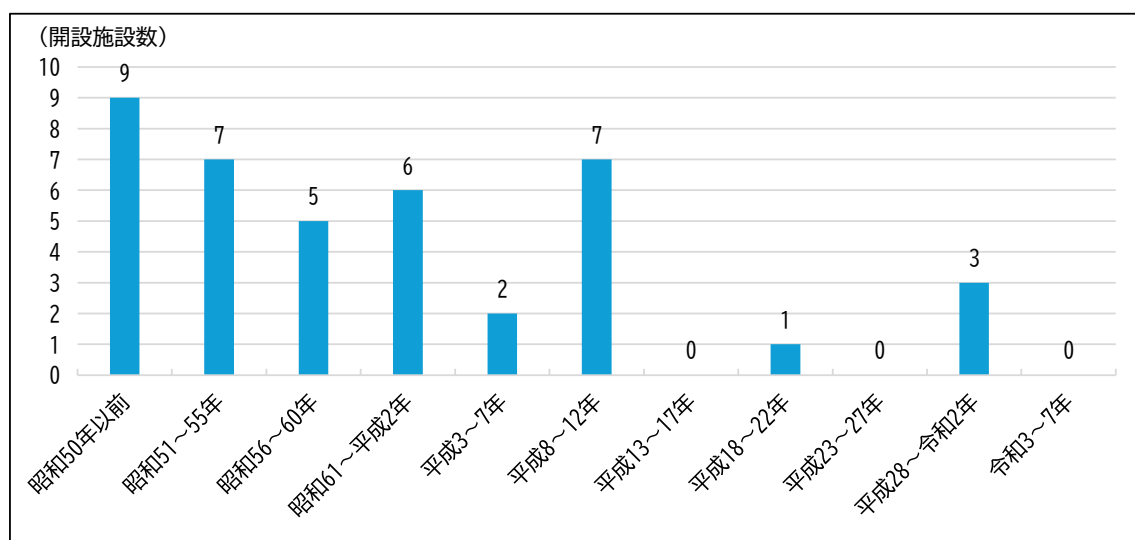


図 1-2 スポーツ施設開設数の推移

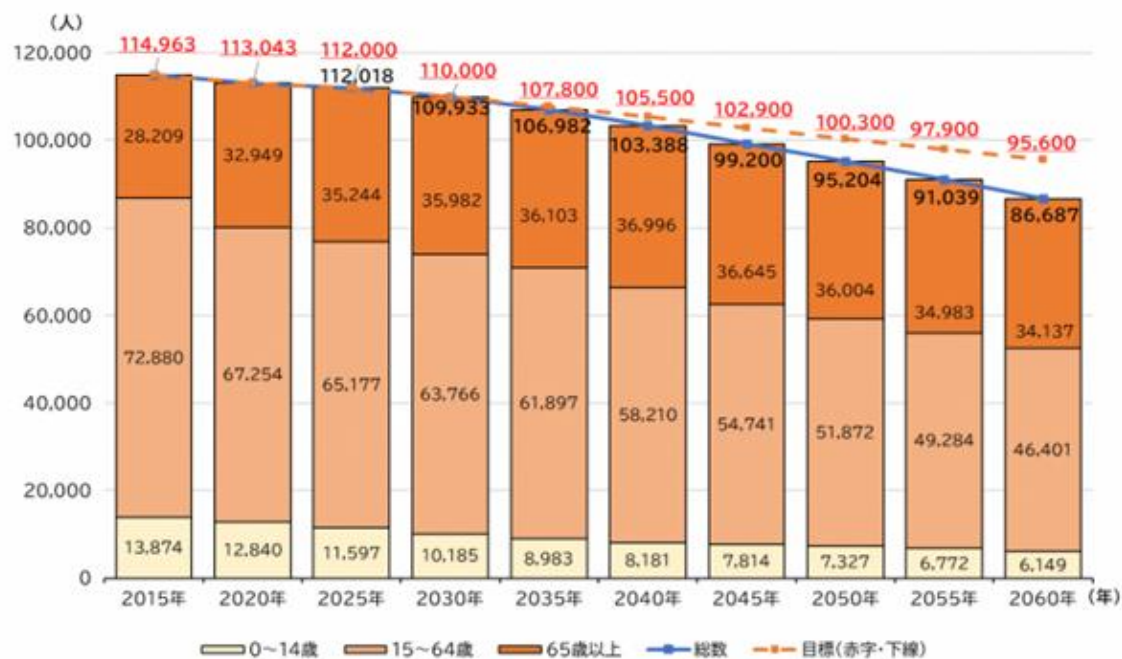
第2章 スポーツ施設の現状と課題

1 スポーツ活動を取り巻く社会環境

(1) 人口の推計

本市の人口（住民基本台帳）は、平成27年（2015年）1月1日では114,963人、令和2年（2020年）1月1日では113,043人となっております。

「第2次加須市総合振興計画Ⅱ 基本構想」による将来の人口推計では、下図のような人口の減少が続くことが予想されます。



※ 各年1月1日現在

※ 2015年から2025年までの数値は住民基本台帳の実績値、2030年以降の数値は推計値

図 2-1 加須市の人口の推移

(2) スポーツ施設利用者数（体育館・屋外施設）の推移

本市のスポーツ施設利用者数は、コロナ禍の令和2年度に体育館・屋外施設の利用者数が、いずれも大きく減少し、その後、年々増加傾向にあるものの、平成22年度の水準にも達しない状況であり、令和6年度の体育館・屋外施設利用者数の合計は50万人程度となっています。

なお、アンケート調査では、回答者の約80%以上が体育館を利用していないと回答しています。(P40 参照)

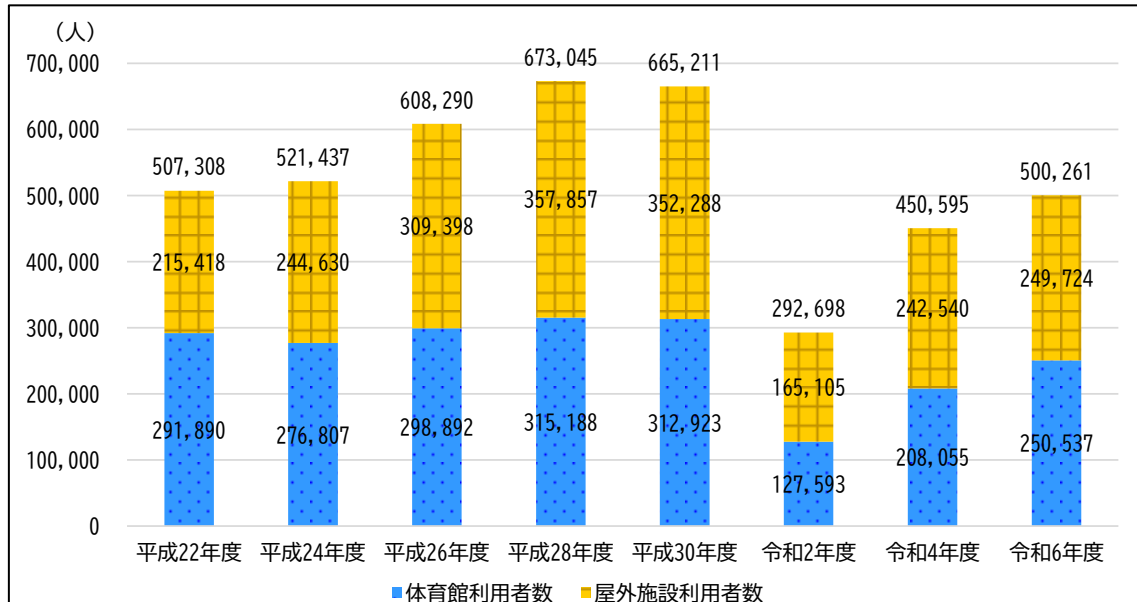


図 2-2 加須市のスポーツ施設利用者数（体育館・屋外施設）の推移

(3) スポーツ団体加盟者数の推移

本市で活動するスポーツ団体（スポーツ協会・スポーツ少年団・レクリエーション協会）加盟者数は、趣味の多様化やニュースポーツ、アーバンスポーツなどの競技の多種目化などにより、すべての団体において減少しています。

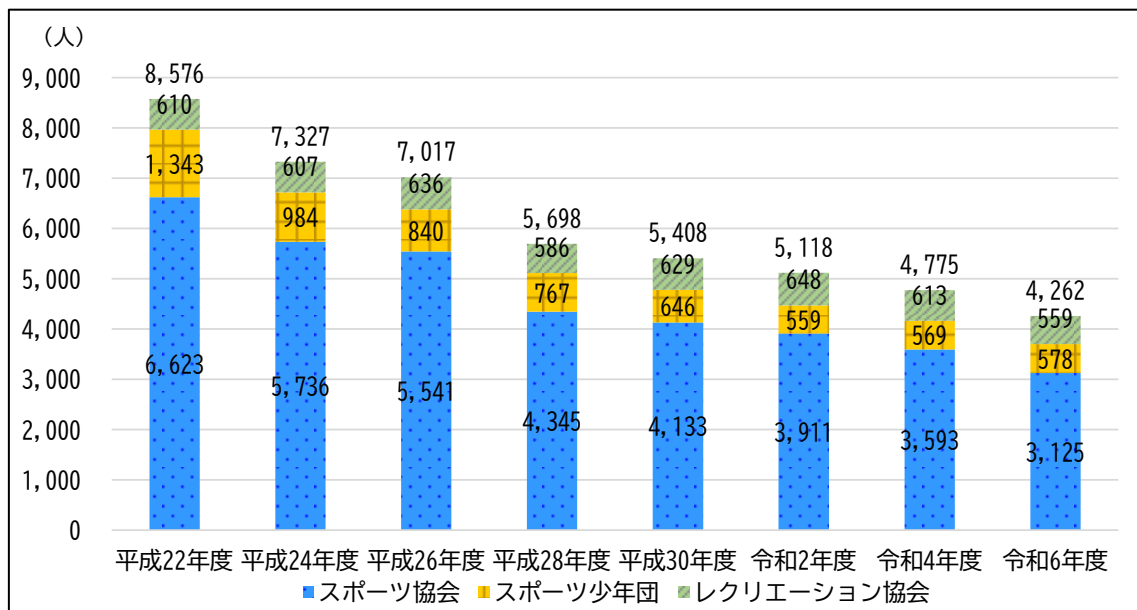


図 2-3 スポーツ団体加盟者数の推移

2 スポーツ施設の現状

(1) スポーツ施設の配置状況

本市のスポーツ施設は、市街化区域、市街化調整区域、非線引き区域に広く配置されており、南篠崎体育館、大利根ファミリーグラウンドゴルフ場を除いて公園施設として整備されています。(図2-4)

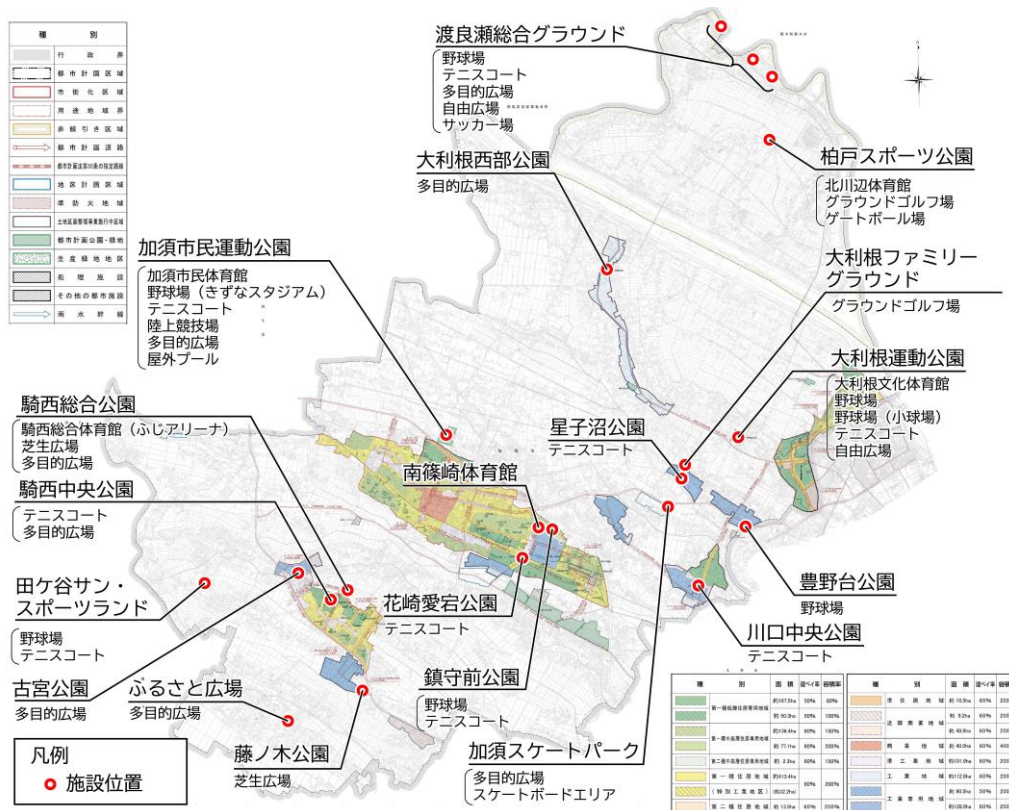


図 2-4 施設位置図 (加須市 都市計画図より)

(2) スポーツ施設の利用状況

対象施設の規模等の概要と、施設で実施されている活動、施設状況、令和3年度から令和6年度までの利用人数の推移を次のとおり整理しました。

① 体育館

体育館は、平成22年3月に合併した旧加須市、旧騎西町、旧北川辺町及び旧大利根町のそれぞれにおいて整備された、加須市民体育館、南篠崎体育館、騎西総合体育館、北川辺体育館及び大利根文化体育館の5つがあり、継続して使用している状況です。

施設の整備状況については、平成27年に大規模改修を行った南篠崎体育館を除く4つの体育館のうち加須市民体育館、北川辺体育館及び大利根文化体育館の3つの体育館は昭和50年から昭和55年の間に建設され、建築後45年から50年が経過しています。騎西総合体育館は、平成11年に建築され、建築後26年で4つの体育館の中で最も新しい施設です。

施設環境としては、5つの体育館ともに空調設備が整備されていないため、特に夏期の活動において利用者の熱中症をはじめ体調不良のリスクが高くなっています。また照明機器は建設当初の水銀灯を使用しており、今後はLED化への改修が必要になります。

施設状況については、北川辺体育館において著しい劣化が見られ、早急な対応を要しています。また、加須市民体育館及び大利根文化体育館の2つの施設は、築年数に応じた老朽化が進行しています。特に加須市民体育館は広範囲において劣化の状況が見られます。騎西総合体育館は、比較的新しい施設ですが、アリーナの天井、トイレ、シャワー設備等随所に部分的な劣化が見られる状況となっています。南篠崎体育館は平成27年に大規模改修を実施しており概ね良好な状況となっています。

利用種目等については、球技、武道、体操、クライミング、フロアカーリングなどスポーツ・レクリエーション活動のほか、各種式典や文化的活動、生涯学習の場としても利用されている状況です。

また、加須市民体育館及び騎西総合体育館は水害時避難場所として指定されています。

利用の形態については、加須市民体育館、騎西総合体育館及び大利根文化体育館の3つの施設は比較的規模が大きく、各競技の大規模なスポーツ大会のほか多様な活動の場として利用されています。一方で、南篠崎体育館及び北川辺体育館の2つの施設は規模が小さく、行われている活動も日常のスポーツ活動など限定的なものとなっています。

利用人数については、施設規模の大きい騎西総合体育館、加須市民体育館が多い状況ですが、市民の利用はきわめて少ない状況です。(P40 参照)

表 2-1 体育館の現状（１）

施設名称	加須市民体育館		
所在地	下三俣 5 9 0 番地	開設年	昭和 50 年(1975 年)
延床面積	約 4,165.7 m ²	主要構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上 1 階/一部地上 2 階	耐震基準	旧耐震基準
実施されている主なスポーツ	球技（卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ソフトバレーボール、インディアカ、ミニテニス）、武道（剣道、空手、柔道）、体操、太極拳、クライミング、ボルダリング、フロアカーリング、ダンス		
その他活動	選挙開票、式典、会議、研修会など		
施設状況	広範囲に劣化あり		
施設状況詳細	アリーナフローリングの劣化 その他、施設全般に老朽化による破損個所が多数		
利用人数	令和 3 年度	46,190	
	令和 4 年度	57,001	
	令和 5 年度	70,026	
	令和 6 年度	67,954	

表 2-2 体育館の現状（２）

施設名称	南篠崎体育館		
所在地	南篠崎 2 丁目 1 番地 7	開設年	昭和 56 年(1981 年)
延床面積	約 1,168.7 m ²	主要構造	鉄骨造
階数	地上 1 階	耐震基準	旧耐震基準
実施されている主なスポーツ活動	球技（卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ソフトバレーボール、ミニテニス、インディアカ）、体操、ボルダリング、ポッチャ		
その他活動			
施設状況	概ね良好		
施設状況詳細	著しい劣化は見られない		
利用人数	令和 3 年度	29,785	
	令和 4 年度	34,692	
	令和 5 年度	34,110	
	令和 6 年度	34,359	

表 2-3 体育館の現状（3）

施設名称	騎西総合体育館（ふじアリーナ）		
所在地	外川 3 5 5 番地	開設年	平成 11 年(1999 年)
延床面積	約 5,267.1 m ²	主要構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上 1 階/一部地上 2 階	耐震基準	新耐震基準
実施されている主なスポーツ活動	球技（卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ソフトバレーボール、ミニテニス）、武道（剣道、空手、合気道、居合道）、太極拳、フロアカーリング、ダンス		
その他活動	各種会議、マーチング、研修会、講習会、吹奏楽		
施設状況	部分的に劣化あり		
施設状況詳細	放送機器や給排水設備の劣化が進行している状況が見られる		
利用人数	令和 3 年度	51,324	
	令和 4 年度	57,141	
	令和 5 年度	69,680	
	令和 6 年度	83,745	

表 2-4 体育館の現状（4）

施設名称	北川辺体育館		
所在地	柏戸 2 0 3 7 番地	開設年	昭和 53 年(1978 年)
延床面積	約 1,982.2 m ²	主要構造	鉄骨造
階数	地上 1 階/一部地上 2 階	耐震基準	旧耐震基準
実施されている主なスポーツ活動	球技（卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ソフトバレーボール、フットサル、ミニテニス）、剣道、太極拳、吹矢、フロアカーリング、インラインスケート、ダンス		
その他活動			
施設状況	施設全体的に劣化		
施設状況詳細	経年劣化が進行し、壁や床の破損が多数見られる。また、2 階会議室は耐震補強未実施のため、現在は利用停止		
利用人数	令和 3 年度	24,732	
	令和 4 年度	20,023	
	令和 5 年度	20,807	
	令和 6 年度	20,106	

表 2-5 体育館の現状（5）

施設名称	大利根文化体育館		
所在地	北下新井684番地1	開設年	昭和55年(1980年)
延床面積	約2,831.6㎡	主要構造	鉄筋コンクリート造
階数	地上1階/一部地上2階	耐震基準	旧耐震基準
実施されているスポーツ活動	球技（卓球、バドミントン、バスケットボール、バレーボール、ソフトバレーボール、ミニテニス、ミニバスケットボール）、武道・格闘技（剣道、空手、ボクシング）、フロアカーリング、ダンス		
その他活動	各種会議、マーチング、講習会		
施設状況	部分的に劣化あり		
施設状況詳細	著しい劣化は見られないが雨樋等に経年による劣化が見られる		
利用人数	令和3年度	38,157	
	令和4年度	39,198	
	令和5年度	43,344	
	令和6年度	44,373	

② 野球場

野球場は、下表に示す7施設あり、部分的に不陸が見られるものの、利用に際し特段の支障はない状況です。田ヶ谷サン・スポーツランド野球場は管理棟、観覧席など老朽化による雨漏りが見られる状況で改修が必要です。

表 2-6 野球場の現状

施設名	開設年	施設状況	利用人数（人）			
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
加須市民運動公園野球場 （加須きずなスタジアム）	平成29年 （2017年）	概ね良好	11,085	9,573	12,447	13,862
田ヶ谷サン・スポーツランド野球場	昭和61年 （1986年）	部分的に劣化あり	5,997	5,522	7,442	8,903
大利根運動公園野球場	昭和51年 （1976年）	部分的に劣化あり	12,997	13,825	12,855	12,532
大利根運動公園野球場 （小球場）	昭和51年 （1976年）	部分的に劣化あり	8,223	7,041	6,923	3,859
豊野台公園野球場	平成8年 （1996年）	部分的に劣化あり	5,237	14,972	14,728	13,183
渡良瀬総合グラウンド野球場	昭和58年 （1983年）	部分的に劣化あり	3,595	2,015	1,743	2,682
鎮守前公園野球場	昭和47年 （1972年）	部分的に劣化あり	12,731	22,119	4,615	2,124

③ テニスコート

テニスコートは、下表に示す 9 施設あり、施設状況は、多くの施設に部分的な劣化はあるものの、利用に際し特段の支障はない状況です。田ヶ谷サン・スポーツランド、渡良瀬総合グラウンド、星子沼公園はハードコートの経年劣化による破損箇所が見られ改修が必要な状況です。

表 2-7 テニスコートの現状

施設名	開設年	施設状況	利用人数（人）			
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
加須市民運動公園テニスコート	昭和50年 (1975年)	概ね良好	12,498	17,361	19,303	20,127
鎮守前公園テニスコート	昭和47年 (1972年)	部分的に劣化あり	8,178	8,735	9,285	10,156
騎西中央公園テニスコート	昭和45年 (1970年)	部分的に劣化あり	2,630	2,947	2,482	4,854
田ヶ谷サン・スポーツランドテニスコート	昭和61年 (1986年)	部分的に劣化あり	2,132	2,317	2,389	5,751
渡良瀬総合グラウンドテニスコート	昭和58年 (1983年)	部分的に劣化あり	1,154	1,246	1,074	964
星子沼公園テニスコート	昭和63年 (1988年)	部分的に劣化あり	3,980	4,611	4,620	7,192
大利根運動公園テニスコート	昭和51年 (1976年)	部分的に劣化あり	2,984	2,100	2,863	2,149
川口中央公園テニスコート	平成9年 (1997年)	部分的に劣化あり	—	2,969	2,555	3,061
花崎愛宕公園テニスコート	昭和62年 (1987年)	部分的に劣化あり	—	820	1,186	1,198

④ 陸上競技場

陸上競技場は、下表に示す 1 施設で、陸上競技のほかサッカー、グラウンド・ゴルフの場として利用されています。

施設状況は部分的に不陸が見られるものの、利用に際し特段の支障はない状況です。

老朽化により、令和 5 年度に仮設の観客席を撤去しました。

表 2-8 陸上競技場の現状

施設名	開設年	施設状況	利用人数（人）			
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
加須市民運動公園陸上競技場	昭和50年 (1975年)	部分的に劣化あり	12,822	23,625	17,631	23,740

⑤ 多目的広場

多目的広場は、下表に示す 13 施設あり、施設ごとに利用のされ方が異なっています。

加須市民運動公園多目的広場はサッカー、グラウンド・ゴルフの場として利用されています。

騎西総合公園芝生広場、藤ノ木公園芝生広場の 2 施設は主にグラウンド・ゴルフの場として利用されており、騎西総合公園多目的広場は主にサッカーの場として利用されているほかグラウンド・ゴルフの場としても利用されています。

渡良瀬総合グラウンド多目的広場は、野球、ソフトボール、サッカーの場として利用されています。

加須スケートパークは、令和元年に整備された新しいスポーツ施設で、3×3、壁打ちテニス、スケートボードなどアーバンスポーツの場として利用されています。

大利根運動公園自由広場はサッカー、ソフトボール、グラウンド・ゴルフの場として利用されています。

表 2-9 多目的広場の現状

施設名	開設年	施設状況	利用人数（人）			
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
加須市民運動公園多目的広場	昭和50年 (1975年)	部分的に劣化あり	8,587	9,454	11,563	15,667
騎西総合公園芝生広場	平成11年 (1999年)	概ね良好	8,151	7,143	5,705	7,152
騎西総合公園多目的広場	平成11年 (1999年)	概ね良好	8,017	11,370	12,440	17,287
騎西中央公園多目的広場	昭和45年 (1970年)	部分的に劣化あり	8,763	8,800	6,895	7,499
ふるさと広場多目的広場	平成8年 (1996年)	部分的に劣化あり	11,786	10,844	12,582	13,842
藤ノ木公園芝生広場	平成10年 (1998年)	概ね良好	7,989	8,110	7,837	8,610
古宮公園多目的広場	昭和55年 (1980年)	部分的に劣化あり	7,517	6,084	6,474	5,912
渡良瀬総合グラウンド多目的広場	平成21年 (2009年)	概ね良好	4,697	4,985	3,390	2,845
渡良瀬総合グラウンド自由広場	昭和58年 (1983年)	概ね良好	3,528	3,620	2,689	2,275
渡良瀬総合グラウンドサッカー場	昭和58年 (1983年)	部分的に劣化あり	2,460	3,127	1,994	2,477
大利根運動公園自由広場	昭和51年 (1976年)	概ね良好	10,947	11,483	11,152	10,782
加須スケートパーク人工芝エリア	令和元年 (2019年)	良好	—	—	—	—
大利根西部公園多目的広場	昭和62年 (1987年)	部分的に劣化あり	2,504	2,750	2,822	4,829

⑥ その他

その他のスポーツ施設としては、既に廃止している加須市民運動公園屋外プールを含む5施設があり、4施設の利用状況は、それぞれ以下のとおりとなっています。

大利根ファミリーグラウンドゴルフ場は、グラウンド・ゴルフ専用で、部分的に劣化が見られるものの、利用に際し支障はありません。

柏戸スポーツ公園は、グラウンド・ゴルフ、ゲートボールの場として利用されており、施設状況は概ね良好となっています。

なお、加須市民運動公園屋外プールについては、令和2年に廃止しており、現状は防火水槽としての機能となっています。

表 2-10 その他のスポーツ施設の現状

施設名	開設年	施設状況	利用人数（人）			
			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
柏戸スポーツ公園グラウンドゴルフ場	平成7年 (1995年)	概ね良好	5,394	5,389	5,044	4,745
大利根ファミリーグラウンドゴルフ場	平成2年 (1990年)	部分的に劣化あり	2,049	2,086	3,079	3,075
柏戸スポーツ公園ゲートボール場	平成7年 (1995年)	概ね良好	54	54	50	47
加須スケートパークス ケートボードエリア	令和元年 (2019年)	良好	—	—	—	—

(3) スポーツ施設の稼働状況

「加須市公共施設予約管理システム」より、令和5年度におけるスポーツ施設の予約状況を抽出し、平日、休日別に各施設の時間帯別（午前、午後、夜間）室別の稼働率を整理しました。

① 体育館

表 2-11 体育館の稼働率一覧表

施設名	室	平日			休日			備考
		午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
加須市民体育館	アリーナ	24.0%	23.7%	32.8%	67.5%	64.6%	49.2%	
	クライミングウォール	16.3%	10.6%	28.4%	10.5%	10.9%	7.6%	
	卓球室	47.9%	34.8%	32.9%	47.9%	46.6%	20.5%	
	剣道場	24.4%	11.4%	39.4%	53.0%	31.1%	24.7%	
	柔道場	9.2%	7.0%	41.7%	62.4%	33.2%	29.7%	
	研修室	12.3%	11.9%	21.0%	28.2%	24.8%	24.8%	
	多目的室	19.5%	21.1%	24.5%	25.5%	24.6%	14.9%	
	談話室	6.4%	7.2%	11.2%	50.6%	41.9%	13.2%	
南篠崎体育館	アリーナ	41.6%	38.7%	73.9%	79.2%	83.5%	77.4%	
	クライミングウォール	0.0%	0.0%	0.0%	0.3%	0.6%	0.0%	
	卓球台	5.2%	1.7%	0.1%	14.8%	5.2%	0.1%	
騎西総合体育館	サブアリーナ	30.8%	20.3%	43.7%	73.1%	67.6%	55.0%	
	多目的室（武道場）	14.5%	4.7%	45.7%	58.5%	47.1%	29.7%	
	会議室	3.6%	3.4%	3.6%	39.2%	35.3%	13.1%	
	メインアリーナ	25.6%	24.4%	36.5%	74.1%	70.9%	43.1%	
北川辺体育館	アリーナ	32.2%	42.4%	67.7%	78.6%	81.6%	76.8%	
大利根文化体育館	アリーナ	37.5%	34.7%	53.0%	67.8%	70.8%	62.0%	
	格技室	11.9%	3.0%	62.6%	46.2%	25.6%	25.3%	
	集会室	16.0%	10.2%	6.0%	43.6%	34.2%	12.3%	

※午前9:00～12:00 午後12:00～17:00 夜間17:00～22:00

ア 加須市民体育館

平日は全体的に稼働率が低く、他の施設と比較しても、どの室も有効に利用されていない状況となっています。一日の推移をみると、卓球室を除いて午前・午後の利用が比較的少なくなっています。

休日はクライミングウォールを除いた全ての室で、平日を上回る稼働率となっているものの、午後・夜間については比較的稼働率が低くなっています。

イ 南篠崎体育館

平日は、アリーナの稼働率は比較的高いものの、クライミングウォールについては利用が少なく、卓球台についても低い稼働率となっています。

休日は全ての室で稼働率が高いものの、クライミングウォール、卓球台は、平日と同様に低い稼働率となっています。

ウ 騎西総合体育館

平日は全体的に稼働率が低く、他の施設と比較しても、どの室も比較的余裕がある状況となっています。一日の推移をみると、夜間の利用が最も多くなっています。特に、多目的室（武道場）は夜間の稼働率の伸びが顕著となっています。

休日は、全ての室で平日を上回る稼働率となっており、特にアリーナは約 43%～

74%、サブアリーナは約 55%～73%、多目的室（武道場）は約 30%～59%と一日を通して比較的稼働率が高くなっています。一日の推移をみると、平日と異なり全ての室で午前中が最も高い稼働率となっています。

エ 北川辺体育館

平日は、夜間の稼働率が比較的高いものの、午前・午後は稼働率が低くなっています。

休日は、平日と比べると比較的高い稼働率となっています。

オ 大利根文化体育館

平日は、アリーナと格技室の夜間を除いて全体的に稼働率が低く、有効利用されていない状況です。アリーナ、格技室においては夜間の稼働率が比較的高いものの、格技室は午前、午後は稼働率が非常に低い状況です。

休日は格技室を除いた室で平日を上回る稼働率となっており、アリーナで約 62%～71%、格技室は約 25%～46%、集会室は約 12%～44%となっています。

② 野球場

表 2-12 野球場の稼働率一覧表

施設名	平日			休日			備考
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
加須市民運動公園野球場 (加須きずなスタジアム)	32.9%	32.8%		78.6%	77.3%		
田ヶ谷サン・スポーツランド野球場	2.5%	1.8%		74.3%	69.8%		午前8:00~12:00 午後12:00~18:00
大利根運動公園野球場	27.7%	19.1%		53.8%	52.3%		
大利根運動公園野球場(小球場)	0.3%	10.2%	40.4%	59.3%	52.5%	3.0%	夜間17:00~21:30
豊野台公園野球場	26.4%	1.4%		100.0%	100.0%		
渡良瀬総合グラウンド野球場	0.5%	0.5%		64.5%	55.0%		
鎮守前公園野球場	24.7%	0.7%		15.1%	12.5%		

※午前9:00~12:00 午後12:00~17:00 夜間17:00~22:00

ア 加須市民運動公園(加須きずなスタジアム)

平日は比較的稼働率が低く、休日は約 77%~79%と稼働率が高い状況となっています。

イ 田ヶ谷サン・スポーツランド野球場

平日は非常に稼働率が低く、休日は約 70%~74%と稼働率が高い状況となっています。

ウ 大利根運動公園野球場

平日は約 19%~28%と低い稼働率となっており、休日は約 52%~54%と比較的余裕のある稼働率となっています。

エ 大利根運動公園野球場(小球場)

平日は夜間を除いて非常に稼働率が低く、夜間は約 40%の稼働率となっています。
休日は一転して、夜間の利用が非常に少なく、午前、午後の稼働率が約 53%~59%と高くなっています。

オ 豊野台公園野球場

平日は午前中で約 26%、午後は約 1%と低い稼働率となっていますが、休日は一転して稼働率が 100%となっており、予約が完全に埋まっている状況です。

カ 渡良瀬総合グラウンド野球場

平日は午前、午後ともに 0.5%と非常に低い稼働率となっており、休日は約 55%~65%と比較的高い稼働率となっています。

キ 鎮守前公園野球場

平日は午前中で約 25%、午後は約 1%となっており、午前中に若干の利用がありますが、低い稼働率となっています。休日についても約 13%~15%と低い稼働率となっています。

③ テニスコート

表 2-13 テニスコートの稼働率一覧表

施設名	平日			休日			備考
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
加須市民運動公園テニスコート	36.4%	33.7%	48.1%	71.0%	66.1%	40.5%	
鎮守前公園テニスコート	60.2%	28.7%		96.2%	91.6%		
騎西中央公園テニスコート	12.4%	16.8%		6.9%	7.5%		午前8:00~12:00 午後12:00~18:00
田ヶ谷サン・スポーツランドテニスコート	1.2%	0.4%		37.9%	2.0%		午前8:00~12:00 午後12:00~18:00
渡良瀬総合グラウンドテニスコート	0.7%	1.0%		43.7%	3.6%		
星子沼公園テニスコート	4.5%	3.3%	15.8%	48.9%	32.6%	3.1%	午前8:30~12:00 夜間17:00~21:00
大利根運動公園テニスコート	1.6%	0.7%		34.7%	33.7%		

※午前9:00~12:00 午後12:00~17:00 夜間17:00~22:00

ア 加須市民運動公園テニスコート

平日は約 34%~48%と比較的余裕のある稼働率となっており、夜間の稼働率が高くなっています。

休日は約 41%~71%と比較的高い稼働率となっており、平日と異なり午前の稼働率が高くなっています。

ナイター照明が整備されており、夜間も稼働している施設です。

イ 鎮守前公園テニスコート

平日は、午前中の稼働率が約 60%と比較的高い稼働率となっており、午後は約 29%となっています。

休日は約 92%~96%と非常に高い稼働率となっています。

なお、ナイター照明が整備されていますが、夜間は稼働していない状況です。

ウ 騎西中央公園テニスコート

平日は、約 12%~17%と低い稼働率となっており、休日についても約 7%~8%と年間を通して低い稼働率となっています。

エ 田ヶ谷サン・スポーツランドテニスコート

平日は、約 0~1%と非常に低い稼働率となっており、休日は午前中に約 38%の稼働率がありますが、午後は約 2%と低い稼働率となっています。

オ 渡良瀬総合グラウンドテニスコート

平日は午前、午後ともに約 1%と非常に低い稼働率となっており、休日は、午前中に約 44%の稼働率がありますが、午後は約 4%と低い稼働率となっています。

カ 星子沼公園テニスコート

平日は、午前、午後の稼働率が約 3%~5%と非常に低くなっており、夜間については約 16%となっています。

休日は、約 3%~49%と比較的余裕のある稼働率となっており、午前、午後の利用

が多い状況です。

ナイター設備が整備されていますが、稼働率は低い状況です。

キ 大利根運動公園テニスコート

平日は約 1%～2%と非常に低い稼働率となっています。

休日は、約 34%～35%と比較的余裕のある稼働率となっています。

④ 陸上競技場

表 2-14 陸上競技場の稼働率一覧表

施設名	平日			休日			備考
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
加須市民運動公園陸上競技場	34.2%	15.4%		64.1%	47.2%		

※午前9:00～12:00 午後12:00～17:00 夜間17:00～22:00

ア 加須市民運動公園陸上競技場

平日は約 15%～34%と比較的余裕のある稼働率となっています。

休日は、約 47%～64%と比較的高い稼働率となっています。

平日、休日ともに午前中の稼働率が高くなっています。

⑤ 多目的広場

表 2-15 多目的広場の稼働率一覧表

施設名	平日			休日			備考
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
加須市民運動公園多目的広場	16.2%	14.8%		50.1%	45.3%		
騎西総合公園芝生広場	22.1%	1.2%		52.9%	4.4%		午前8:00～12:00 午後12:00～18:00
騎西総合公園多目的広場	29.9%	5.7%		91.3%	71.5%		午前8:00～12:00 午後12:00～18:00
騎西中央公園多目的広場	79.4%	10.7%		59.3%	37.0%		午前8:00～12:00 午後12:00～18:00
ふるさと広場多目的広場	93.7%	37.0%	12.2%	80.9%	74.6%	4.9%	午前8:00～12:00
藤ノ木公園芝生広場	29.0%	36.2%		72.3%	60.8%		午前8:00～12:00 午後12:00～18:00
古宮公園多目的広場	48.1%	2.5%		70.8%	46.7%		午前8:00～12:00 午後12:00～18:00
渡良瀬総合グラウンド 多目的広場、自由広場	0.1%	0.1%		24.6%	21.4%		
渡良瀬総合グラウンド サッカー場	0.3%	0.3%		23.1%	22.8%		
大利根運動公園自由広場	69.4%	9.9%		64.7%	54.6%		
大利根西部公園 多目的広場	58.4%	11.7%		57.5%	38.3%		

※午前9:00～12:00 午後12:00～17:00 夜間17:00～22:00

ア 加須市民運動公園多目的広場

平日は約 15%～16%と低い稼働率となっています。

休日は、約 45%～50%と比較的余裕のある稼働率となっています。

イ 騎西総合公園芝生広場

平日は約 1%～22%と低い稼働率となっており、午前中の稼働率が高くなっています。

休日についても約 4%～53%と比較的余裕のある稼働率となっており、午前中の稼働率が高くなっています。

ウ 騎西総合公園多目的広場

平日は、約 6%～30%と低い稼働率となっており、午前中の稼働率が高くなっています。

休日は、午前中が約 91%、午後が約 72%と非常に高い稼働率となっています。

エ 騎西中央公園多目的広場

平日は、午前中が約 79%、午後が約 11%となっており、午前中の稼働率が高くなっています。

休日は、午前中が約 59%、午後が約 37%となっており、午前中の稼働率が高くなっています。

オ ふるさと広場多目的広場

平日は午前中の稼働率が約 94%と非常に高くなっているものの、午後は約 37%、夜間は約 12%と稼働率が低くなっています。

休日についても、午前中が約 81%、午後も約 75%と高い稼働率となっているものの、夜間は約 5%と稼働率が低くなっています。

ナイター照明が整備されており、年間を通して 18 時以降も稼働することができます。

カ 藤ノ木公園芝生広場

平日は午前中が約 29%、午後が 36%と比較的余裕のある稼働率となっています。休日は午前中が約 72%、午後が約 61%と高い稼働率となっています。

キ 古宮公園多目的広場

平日は午前中の稼働率が約 48%となっており、午後は非常に低い稼働率となっています。

休日については午前中の稼働率が約 71%と高くなっており、午後は約 47%となっています。

ク 渡良瀬総合グラウンド多目的広場、自由広場

平日は午前、午後ともに 1%未満と非常に低い稼働率となっており、休日は、午前が約 25%、午後が約 21%と低い稼働率となっています。

ケ 渡良瀬総合グラウンドサッカー場

平日は午前、午後ともに1%未満と非常に低い稼働率となっており、休日は、午前が約23%、午後が約23%と低い稼働率となっています。

コ 大利根運動公園自由広場

平日は午前中が約69%と比較的高い稼働率となっているものの、午後については約10%と稼働率が低くなっています。

休日は、約55%~65%と、平日午後と比べると比較的高い稼働率になっています。

サ 大利根西部公園多目的広場

平日は午前中が約58%と比較的高い稼働率となっているものの、午後は約12%と稼働率が低くなっています。

休日についても、午前中が約58%と比較的高い稼働率となっているものの、午後は約38%と稼働率が低くなっています。

⑥ その他のスポーツ施設

表 2-16 その他スポーツ施設の稼働率一覧表

施設名	平日			休日			備考
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間	
柏戸スポーツ公園 グラウンドゴルフ場	97.5%	77.9%		12.0%	8.2%		
大利根ファミリー グラウンドゴルフ場	52.7%	39.6%		53.0%	17.9%		
柏戸スポーツ公園 ゲートボール場	98.4%	78.7%		10.3%	8.2%		

※午前9:00～12:00 午後12:00～17:00 夜間17:00～22:00

ア 柏戸スポーツ公園グラウンドゴルフ場

平日は、午前、午後とも非常に高い稼働率となっています。

休日は一転して午前、午後とも非常に低い稼働率となっています。

イ 大利根ファミリーグラウンドゴルフ場

平日は、午前中に約 53%、午後は約 40%と比較的余裕のある稼働率となっています。

休日は、午前中に約 53%、午後に約 18%と比較的余裕のある稼働率となっており、平日よりも稼働率が低くなっています。

ウ 柏戸スポーツ公園ゲートボール場

平日は、午前、午後とも非常に高い稼働率となっています。

休日は一転して午前、午後とも非常に低い稼働率となっています。

(4) スポーツ施設の収支状況

本市の保有するスポーツ施設に関して令和 5 年度の収入と支出を比較し、収入支出差引額、利用料金の充当率を算出しました。本市の保有するスポーツ施設は利用者からの利用料金を徴収していますが、その運営に係る経費のほとんどは市の一般財源によって賄われており、利用料金の充当率²は約 10%となっています。

※支出額は電気料金や水道料金、清掃委託などの施設管理費、修繕や管理に関する人件費（市職員人件費除く）

① 体育館

本市の保有する体育館は、全ての施設で支出が収入を超過しており、特に、加須市民体育館、騎西総合体育館及び大利根文化体育館の 3 つの体育館は、収入支出差引額が約 1,700 万円～約 4,600 万円と大幅に超過している状況です。他の 2 つの体育館についても支出が大幅に超過しています。

また、体育館は他のスポーツ施設と比較して運営経費が高額であり、本市の保有するスポーツ施設全体の支出額の約 75%を占めています。

表 2-17 体育館のコスト情報一覧表 【単位：千円】

施設名	収入額 合計	支出額 合計	収入支出 差引額	利用料金の 充当率
加須市民体育館	1,944	33,890	▲31,946	5.7%
南篠崎体育館	1,710	4,361	▲2,651	39.2%
騎西総合体育館 (ふじアリーナ)	10,065	56,365	▲46,300	17.9%
北川辺体育館	1,355	9,857	▲8,502	13.7%
大利根文化体育館	1,420	18,556	▲17,136	7.7%

ア 加須市民体育館

他の市内体育館と比較すると、収入額、支出額ともに 2 番目に高くなっています。

イ 南篠崎体育館

他の市内体育館と比較すると、収入額は 3 番目に高く、支出額は最も低くなっています。

ウ 騎西総合体育館（ふじアリーナ）

他の市内体育館と比較すると、収入額、支出額ともに最も高くなっています。

² 利用料金の充当率：公共施設の運営に必要な経費を利用料金で賄える割合をいう。その比率に応じて、国や地方公共団体が補助金等で不足分を補填する場合があります

エ 北川辺体育館

他の市内体育館と比較すると、収入額は最も低く、支出額は2番目に低くなっています。

オ 大利根文化体育館

他の市内体育館と比較すると、収入額は2番目に低く、支出額は3番目に高くなっています。

② 野球場

本市の保有する野球場は、全ての施設で支出が収入を超過しており、特に、加須市民運動公園野球場（加須きずなスタジアム）、田ヶ谷サン・スポーツランド野球場の2つの野球場は、収入支出差引額が約190万円～約440万円と大幅に超過している状況です。

表 2-18 野球場のコスト情報一覧表 【単位：千円】

施設名	収入額 合計	支出額 合計	収入支出 差引額	利用料金の 充当率
加須市民運動公園野球場 （加須きずなスタジアム）	88	4,516	▲4,428	1.9%
田ヶ谷サン・スポーツランド 野球場	208	2,128	▲1,920	9.8%
大利根運動公園野球場	55	979	▲924	5.6%
大利根運動公園野球場（小球場）	15	958	▲943	1.6%
豊野台公園野球場	18	721	▲703	2.5%
渡良瀬総合グラウンド野球場	75	1,774	▲1,699	4.2%
鎮守前公園野球場	0	1,717	▲1,717	0.0%

ア 加須市民運動公園野球場（加須きずなスタジアム）

他の市内野球場と比較すると、収入額は2番目に高く、支出額は最も高くなっています。

イ 田ヶ谷サン・スポーツランド野球場

他の市内野球場と比較すると、収入額は最も高く、支出額は2番目に高くなっています。

ウ 大利根運動公園野球場

他の市内野球場と比較すると、収入額は4番目に高く、支出額は3番目に低くなっています。

工 大利根運動公園野球場（小球場）

他の市内野球場と比較すると、収入額、支出額ともに 2 番目に低くなっています。

オ 豊野台公園野球場

他の市内野球場と比較すると、収入額は 3 番目に低く、支出額は最も低くなっています。

カ 渡良瀬総合グラウンド野球場

他の市内野球場と比較すると、収入額、支出額ともに 3 番目に高くなっています。

キ 鎮守前公園野球場

他の市内野球場と比較すると、収入額は最も低く、支出額は 4 番目に高くなっています。

③ テニスコート

本市の保有するテニスコートは、加須市民運動公園テニスコートを除くすべての施設で支出が収入を超過しており、特に、鎮守前公園テニスコート、大利根運動公園テニスコートの２つのテニスコートは、収入支出差引額が約 600 万円～約 700 万円と大幅に超過している状況です。

表 2-19 テニスコートのコスト情報一覧表 【単位：千円】

施設名	収入額 合計	支出額 合計	収入支出 差引額	利用料金の 充当率
加須市民運動公園テニスコート	994	680	314	146.2%
鎮守前公園テニスコート	0	661	▲661	0.0%
騎西中央公園テニスコート	37	618	▲581	6.0%
田ヶ谷サン・スポーツランド テニスコート	300	540	▲240	55.6%
渡良瀬総合グラウンド テニスコート	116	120	▲4	96.7%
星子沼公園テニスコート	451	637	▲186	70.8%
大利根運動公園テニスコート	58	755	▲697	7.7%
川口中央公園テニスコート	0	246	▲246	0.0%
花崎愛宕公園テニスコート	0	257	▲257	0.0%

ア 加須市民運動公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は最も高く、支出額は２番目に高くなっています。

イ 鎮守前公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は最も低く、支出額は３番目に高くなっています。

ウ 騎西中央公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は４番目に低く、支出額は５番目に高くなっています。

エ 田ヶ谷サン・スポーツランドテニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は３番目に高く、支出額は４番目に低くなっています。

オ 渡良瀬総合グラウンドテニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は4番目に高く、支出額は最も低くなっています。

カ 星子沼公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は2番目に高く、支出額は4番目に高くなっています。

キ 大利根運動公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は5番目に高く、支出額は最も高くなっています。

ク 花崎愛宕公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は最も低く、支出額は2番目に低くなっています。

ケ 川口中央公園テニスコート

他の市内テニスコートと比較すると、収入額は最も低く、支出額は3番目に低くなっています。

④ 陸上競技場

本市の保有する陸上競技場である加須市民運動公園陸上競技場は、支出が収入を超過しており、収入支出差引額が約740万円と大幅に超過している状況です。

表 2-20 陸上競技場のコスト情報一覧表 【単位：千円】

施設名	収入額 合計	支出額 合計	収入支出 差引額	利用料金の 充当率
加須市民運動公園陸上競技場	0	7,412	▲7,412	0.0%

⑤ 多目的広場

本市の保有する多目的広場は、全ての施設で支出が収入を超過しており、特に、渡良瀬総合グラウンド多目的広場、自由広場、騎西中央公園多目的広場、渡良瀬総合グラウンドサッカー場は、収入支出差引額が約 150～170 万円と大幅に超過している状況です。

表 2-21 多目的広場のコスト情報一覧表 【単位：千円】

施設名	収入額 合計	支出額 合計	収入支出 差引額	利用料金の 充当率
加須市民運動公園多目的広場	1,845	2,947	▲1,102	62.6%
騎西総合公園芝生広場	0	612	▲612	0.0%
騎西総合公園多目的広場	0	623	▲623	0.0%
騎西中央公園多目的広場	0	1,541	▲1,541	0.0%
ふるさと広場多目的広場	90	796	▲706	11.3%
藤ノ木公園芝生広場	0	703	▲703	0.0%
古宮公園多目的広場	2	704	▲702	0.3%
渡良瀬総合グラウンド 多目的広場、自由広場	9	1,670	▲1,661	0.5%
渡良瀬総合グラウンド サッカー場	60	1,552	▲1,492	3.9%
大利根運動公園自由広場	0	669	▲669	0.0%
加須スケートパーク 人工芝エリア	0	167	▲167	0.0%
大利根西部公園多目的広場	6	669	▲663	0.9%

ア 加須市民運動公園多目的広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額、支出額ともに最も高くなっています。

イ 騎西総合公園芝生広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は最も低く、支出額は 2 番目に低くなっています。

ウ 騎西総合公園多目的広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は最も低く、支出額は 3 番目に低くなっています。

エ 騎西中央公園多目的広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は最も低く、支出額は 4 番目に高くなっています。

オ ふるさと広場多目的広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は 2 番目に高く、支出額は 5 番目に高くなっています。

カ 藤ノ木公園芝生広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は最も低く、支出額は 6 番目に高くなっています。

キ 古宮公園多目的広場

他の市内野球場と比較すると、収入額、支出額ともに 6 番目に高くなっています。

ク 渡良瀬総合グラウンド多目的広場、自由広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は 4 番目に高く、支出額は 2 番目に高くなっています。

ケ 渡良瀬総合グラウンドサッカー場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額、支出額ともに 3 番目に高くなっています。

コ 大利根運動公園自由広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は最も低く、支出額は 4 番目に低くなっています。

サ 加須スケートパーク人工芝エリア

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は、支出額ともに最も低くなっています。

シ 大利根西部公園多目的広場

他の市内多目的広場と比較すると、収入額は 5 番目に高く、支出額は 4 番目に低くなっています。

⑥ その他スポーツ施設

本市の保有するその他のスポーツ施設は、利用料金が無料のため、すべての施設で支出が収入を超過しており、特に、大利根ファミリーグラウンドゴルフ場は、クラブハウスを備えていることから、収入支出差引額が約 80 万円と大幅に超過している状況です。

表 2-22 その他スポーツ施設のコスト情報一覧表 【単位：千円】

施設名	収入額 合計	支出額 合計	収入支出 差引額	利用料金の 充当率
柏戸スポーツ公園 グラウンドゴルフ場	0	139	▲139	0.0%
大利根ファミリー グラウンドゴルフ場	0	843	▲843	0.0%
柏戸スポーツ公園 ゲートボール場	0	139	▲139	0.0%
加須スケートパーク スケートボードエリア	0	167	▲167	0.0%

ア 柏戸スポーツ公園グラウンドゴルフ場

他の市内その他スポーツ施設と比較すると、支出額は最も低くなっています。

イ 大利根ファミリーグラウンドゴルフ場

他の市内その他スポーツ施設と比較すると、支出額は最も高くなっています。

ウ 柏戸スポーツ公園ゲートボール場

他の市内その他スポーツ施設と比較すると、支出額は最も低くなっています。

エ 加須スケートパークスケートボードエリア

他の市内その他スポーツ施設と比較すると、支出額は 2 番目に高くなっています。

3 市民意向調査

(1) 市民アンケート

健康・スポーツ推進計画策定に関するアンケート調査の中で市民を対象に実施しました。

調査分類	調査対象者	配布数	調査方法	期間	回答数	回収率
市民	18 歳以上	1,000	配布は郵送、回収は郵送またはインターネット回答	11 月 25 日 ～12 月 16 日	341	34.1%

① 1 年間の運動やスポーツの実施状況

「していない」との回答が 44.9%と最も多く、次いで「週に 1～2 回」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
週に 3 回以上	46	13.5
週に 1～2 回	65	19.1
月に 1～3 回	33	9.7
年に数回	44	12.9
していない	153	44.9
無回答	-	-

② (①にて「年に数回以上」と回答した方) 行った運動やスポーツ

「ウォーキング」との回答が 56.9%と最も多く、次いで「その他」との回答が多い結果となりました。

項目名 【複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	188	100.0
ウォーキング	107	56.9
ジョギング	28	14.9
陸上競技	2	1.1
サイクリング	11	5.9
スケートボード、ローラースケート、 インラインスケート	1	0.5
体操 (ストレッチ、ラジオ体操など)	48	25.5
なわとび	8	4.3
器械体操・新体操・トランポリン	1	0.5
ダンス	6	3.2
水泳	6	3.2
テニス、ソフトテニス	12	6.4
バドミントン	8	4.3
卓球	3	1.6
ゴルフ、グラウンド・ゴルフ	22	11.7
野球	4	2.1
女子野球	-	-
ソフトボール	-	-
バレーボール	7	3.7
バスケットボール	4	2.1
サッカー	3	1.6
フットサル	4	2.1
ボウリング	6	3.2
柔道、剣道、空手などの武道	1	0.5
ボクシング	1	0.5
トライアスロン	-	-
スポーツクライミング	3	1.6
障がい者スポーツ	2	1.1
その他	34	18.1
無回答	4	2.1

③ (①にて「していない」と回答した方) 今後やってみたい運動やスポーツ

「ウォーキング」との回答が 38.6%と最も多く、次いで「特にない」との回答が多い結果となりました。

項目名 【28 個までの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	153	100.0
ウォーキング	59	38.6
ジョギング	14	9.2
陸上競技	1	0.7
サイクリング	13	8.5
スケートボード、ローラースケート、 インラインスケート	3	2.0
体操（ストレッチ、ラジオ体操など）	21	13.7
なわとび	3	2.0
器械体操・新体操・トランポリン	4	2.6
ダンス	7	4.6
水泳	15	9.8
テニス、ソフトテニス	5	3.3
バドミントン	10	6.5
卓球	4	2.6
ゴルフ、グラウンド・ゴルフ	7	4.6
野球	2	1.3
女子野球	-	-
ソフトボール	1	0.7
バレーボール	2	1.3
バスケットボール	-	-
サッカー	4	2.6
フットサル	6	3.9
ボウリング	3	2.0
柔道、剣道、空手などの武道	4	2.6
ボクシング	2	1.3
トライアスロン	1	0.7
スポーツクライミング	3	2.0
障がい者スポーツ	1	0.7
その他	9	5.9
特にない	43	28.1
無回答	8	5.2

④ スポーツ・レクリエーション活動の満足度

「関心がない」との回答が33.4%と最も多く、次いで「どちらともいえない」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
満足している	25	7.3
やや満足している	42	12.3
どちらともいえない	101	29.6
やや不満である	32	9.4
不満である	18	5.3
関心がない	114	33.4
無回答	9	2.6

⑤ 体育館利用状況

ア 加須市民体育館

「利用していない」との回答が83.6%と最も多く、次いで「年に数回利用する」「週に1～2回」「月に1～3回」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
週に3日以上	－	－
週に1～2日	2	0.6
月に1～3日	2	0.6
年に数回	16	4.7
利用していない	285	83.6
無回答	36	10.6

イ 南篠崎体育館

「利用していない」との回答が84.8%と最も多く、次いで「年に数回利用する」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
週に3日以上	－	－
週に1～2日	－	－
月に1～3日	－	－
年に数回	4	1.2
利用していない	289	84.8
無回答	48	14.1

ウ 騎西総合体育館

「利用していない」との回答が82.4%と最も多く、次いで「年に数回利用する」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
週に3日以上	-	-
週に1~2日	-	-
月に1~3日	2	0.6
年に数回	12	3.5
利用していない	281	82.4
無回答	46	13.5

エ 大利根文化体育館

「利用していない」との回答が83.9%と最も多く、次いで「年に数回利用する」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
週に3日以上	-	-
週に1~2日	-	-
月に1~3日	-	-
年に数回	10	2.9
利用していない	286	83.9
無回答	45	13.2

オ 北川辺体育館

「利用していない」との回答が85.0%と最も多く、次いで「年に数回利用する」との回答が多い結果となりました。

項目名	集計値	構成比 (%)
全体	341	100.0
週に3日以上	-	-
週に1~2日	1	0.3
月に1~3日	-	-
年に数回	1	0.3
利用していない	290	85.0
無回答	49	14.4

⑥ 体育館を年に数回利用、利用していない理由

「運動やスポーツをしていないから」との回答が 49.8%と最も多く、次いで「特に理由はない」との回答が多い結果となりました。

項目名 【9つまでの複数回答】	集計値	構成比 (%)
全体	281	100.0
運動やスポーツをしていないから	140	49.8
施設までの交通が不便だから	14	5.0
施設が古い・きれいではないから	6	2.1
やりたいスポーツの設備が整っていないから	16	5.7
予約が取れないから	2	0.7
金銭的な負担が大きいから	4	1.4
ほかの体育館を利用しているから	11	3.9
屋外で運動やスポーツをしているから	23	8.2
その他	26	9.3
特に理由はない	58	20.6
無回答	21	7.5

⑦ 市民アンケートの結果総括

ア 運動やスポーツをしている種目

「ウォーキング」が56.9%と最も多く、次いで「体操（ストレッチ、ラジオ体操が25.5%、「ジョギング」が14.9%、「ゴルフ、グラウンド・ゴルフ」が11.7%、「テニス、ソフトテニス」が6.4%となっており、1人でできる運動が上位になっています。

イ 今後やってみたい運動やスポーツの種目

「ウォーキング」が38.6%と最も多く、次いで「特にない」が28.1%、「体操（ストレッチ、ラジオ体操）」が13.7%、「水泳」が9.8%、「ジョギング」が9.2%となっており、1人でできる運動が上位のほか、「特にない」が多いことがわかります。

ウ スポーツ・レクリエーション活動の満足度

満足している（満足している＋やや満足している）が19.6%、不満である（やや不満である＋不満である）が14.7%あり、特に不満に思っている原因は、「時間がない（仕事や育児などで）」が42.0%で最も多く、次いで「身近なところにスポーツ施設や場所がない」が28.0%、「気軽に参加できるスポーツ教室がない」が16.0%となっています。

エ 体育館利用に関する全体から見た傾向

すべての体育館において、「利用していない」との回答が全体の80%以上となっており、全体を通して市民の利用は少ないことがわかります。

オ 「年に数回以上利用したことがある」と回答した市民の傾向

すべての体育館において、「年に数回以上利用した」と回答した市民については、「年に数回利用したことがある」との回答が0.3%～4.7%と最も多く、次いで「月に1～3回」「週に1～2回」の順に多くなっている傾向にあり、いずれの施設も高頻度で利用している市民は少ないことがわかります。

カ 各施設の利用傾向

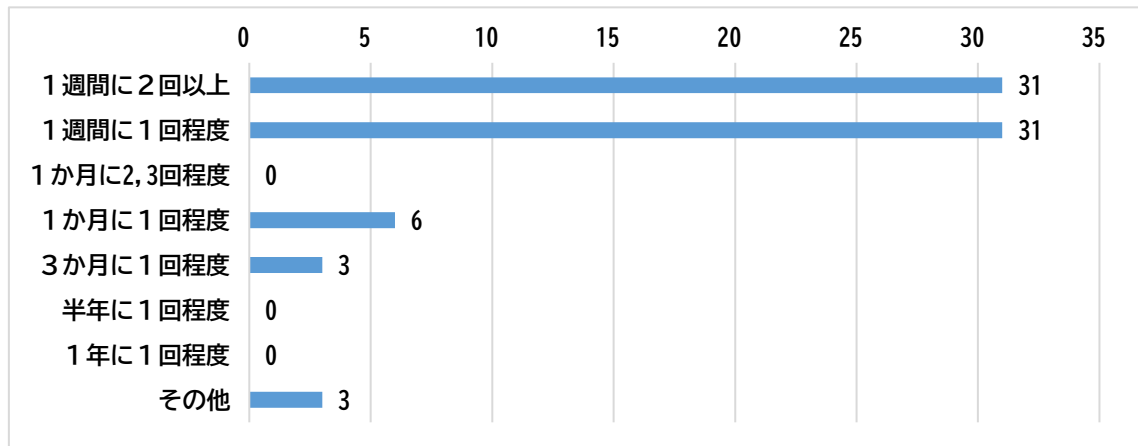
「加須市民体育館」については、「年に数回利用している」との回答が4.7%と、市内の体育館の中で最も市民に利用されており、「騎西総合体育館」については、「年に数回利用している」との回答が3.5%と、「加須市民体育館」の次に、市内の体育館で市民に利用されていることがわかります。

(2) スポーツ施設利用者アンケート

スポーツ施設整備計画策定に伴い、スポーツ団体、スポーツ施設利用者へアンケート調査を実施しました。

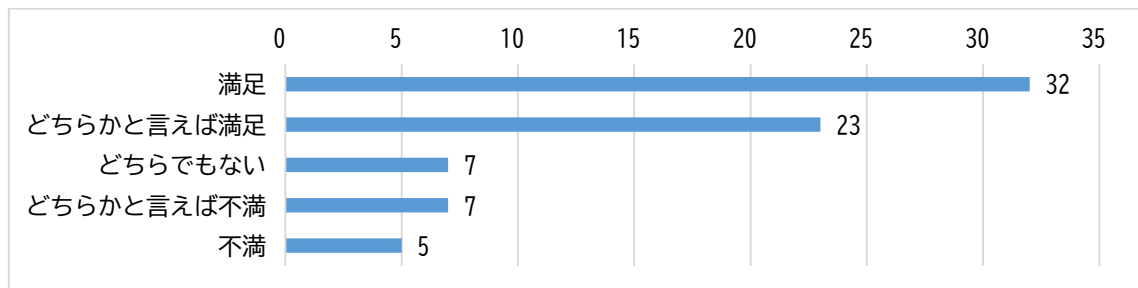
調査分類	調査対象者	配布数	調査方法	期間	回答数	回収率
市民	18歳以上	233	配布は郵送、回収は郵送またはインターネット回答	1月7日 ～1月31日	74	31.8%

① チーム・クラブの活動頻度



② スポーツ施設の課題

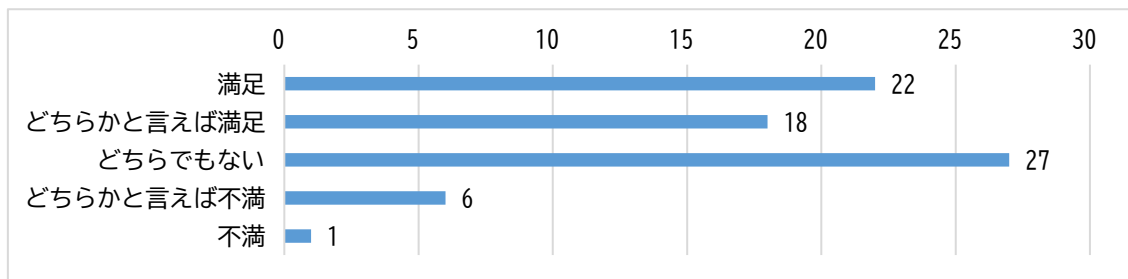
ア 主に利用している施設の広さについて



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

観客席が少ない、施設の老朽化が激しい、観覧席がない、狭い、シャワー施設がない、会議室が狭い 等

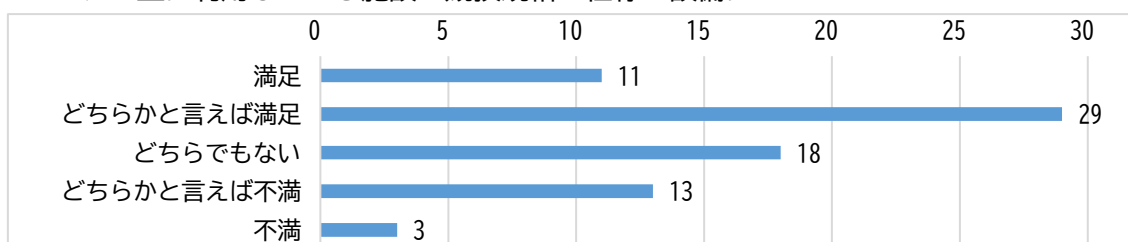
イ 主に利用している施設のバリアフリー対応について



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

床の損傷、2階に上がる手段が階段しかない 等

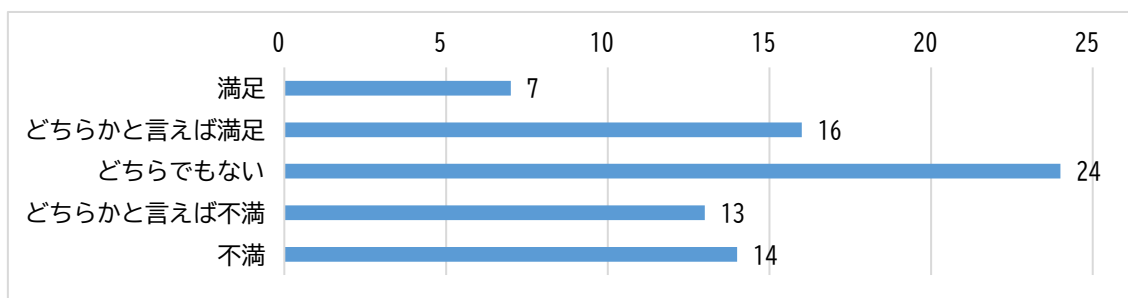
ウ 主に利用している施設の競技規格・仕様・設備について



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

設備が古い、壊れやすい、グラウンドの不陸が大きい、熱中症対策のための屋根付き設備が欲しい、冷暖房がない 等

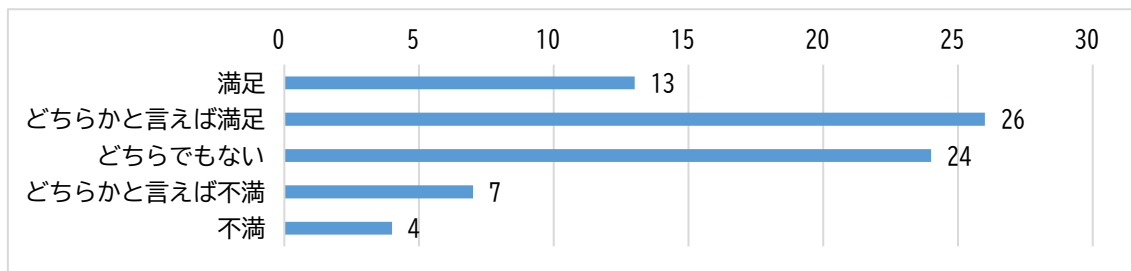
エ 主に利用している施設の空調換気設備について



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

空調設備がない 等

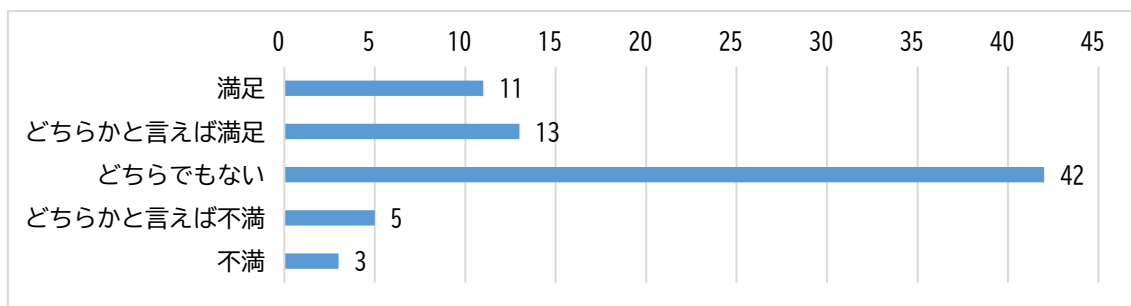
オ 利用している施設の照明設備について



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

一部不点灯がある、照明の規格が古い 等

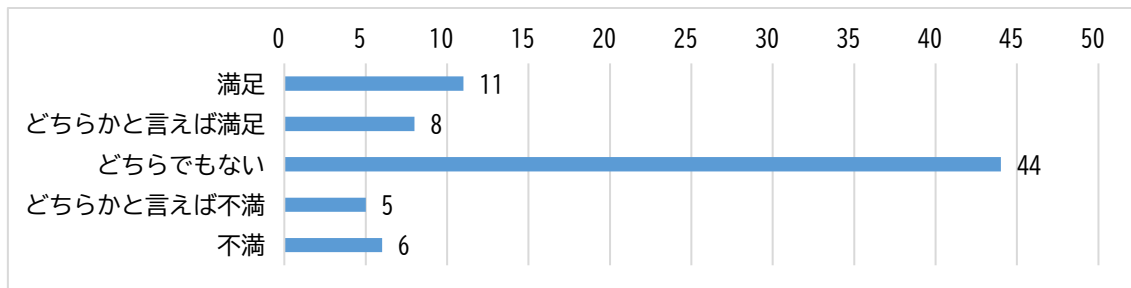
カ 主に利用している施設の放送設備について



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

設備がない、備え付けではない 等

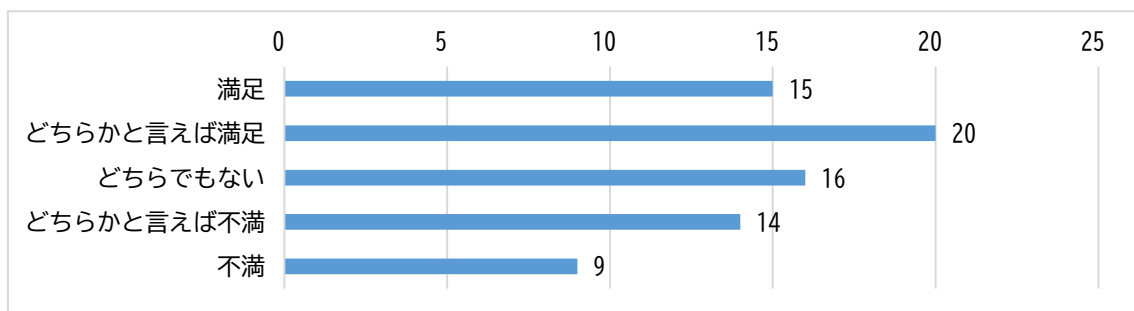
キ 主に利用している施設の更衣室・シャワー室の利用環境について



「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

冷暖房がない、汚い、水の出が悪い 等

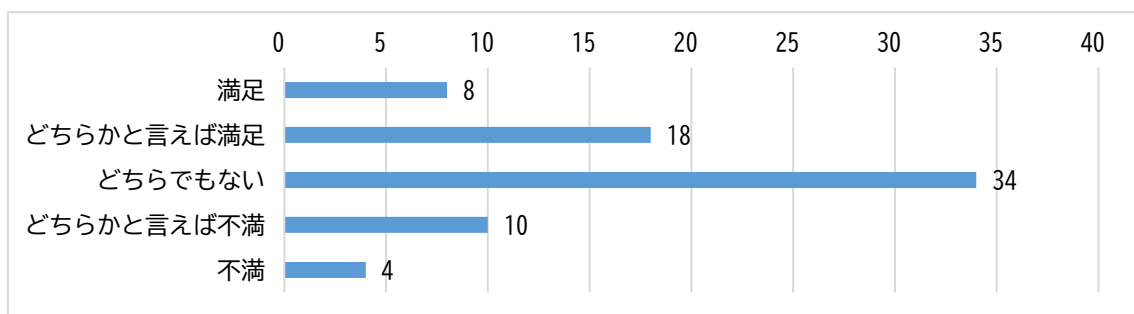
ク 主に利用している施設のトイレの利用環境について



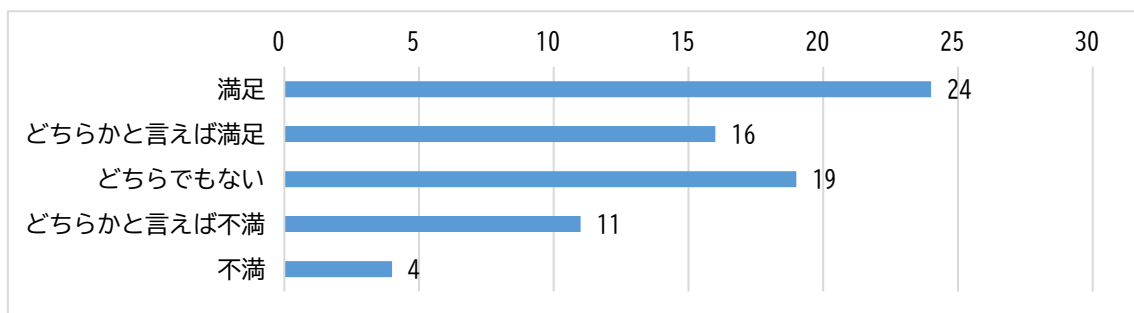
「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

女性トイレの不足、汚い、段差がある、臭い 等

ケ 主に利用している施設の倉庫・備品庫について



コ 主に利用している施設の駐車場の利用環境について

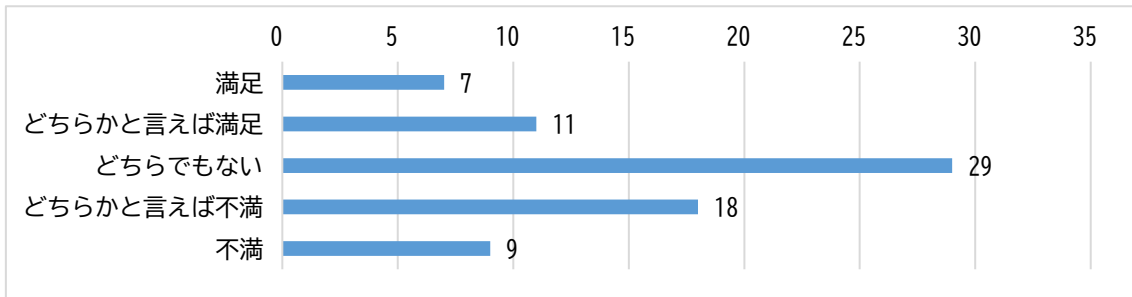


「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

狭い、駐車台数が少ない 等

③ 維持管理運営の課題

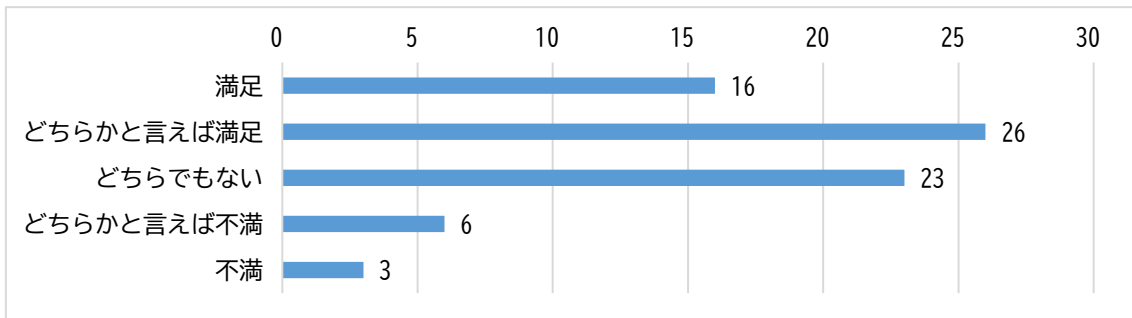
ア 主に利用している施設の修繕等の状況について



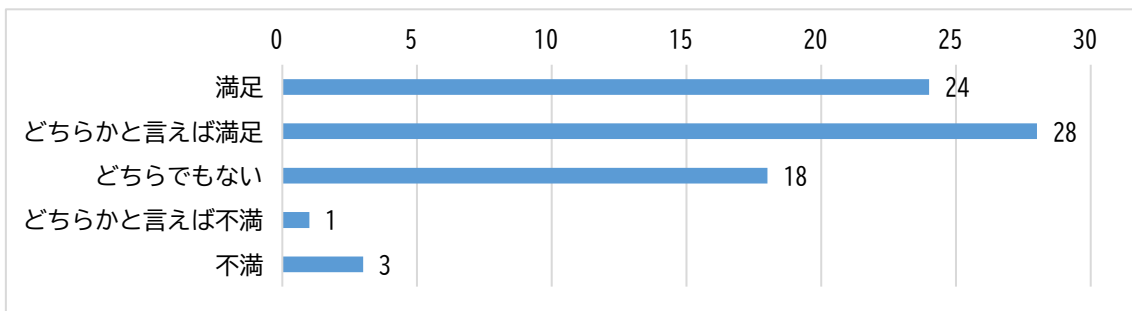
「不満」と回答した方の具体的な不満点の抜粋

老朽化、修繕・メンテナンスが不十分、備品や器具が古い 等

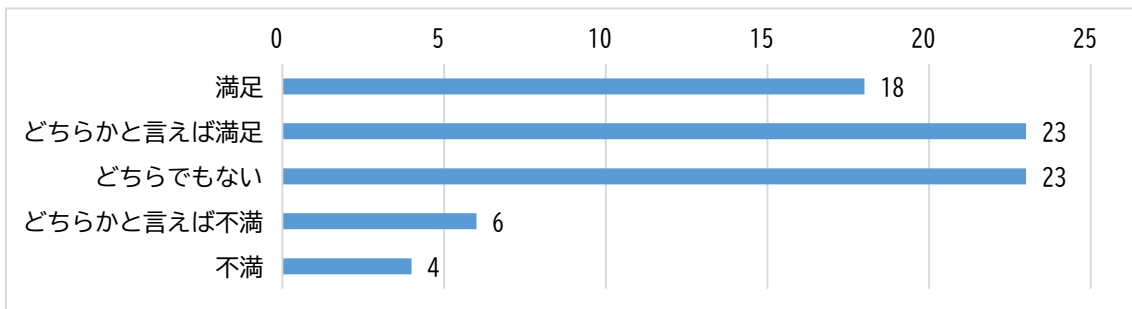
イ 主に利用している施設の清掃・除草の状況について



ウ 主に利用している施設の利用可能な時間帯について



エ 主に利用している施設の施設予約の取りやすさについて



④ 施設に対する要望

主に利用している施設に対する要望の抜粋

【体育館】

空調設備の導入、器具・備品の更新・LEDなどの照明設備の更新 等

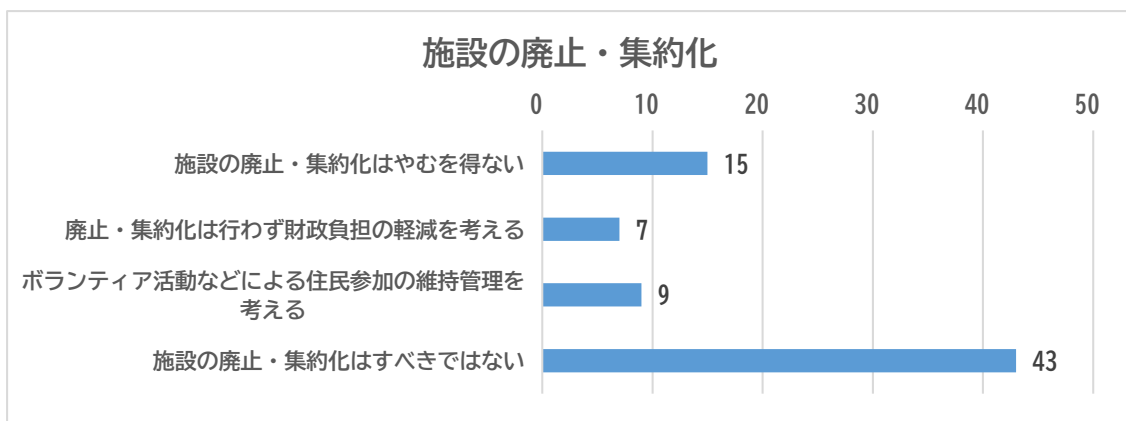
【屋外施設】

トイレ・ベンチの修繕、器具・備品の更新、グラウンドの人工芝生化、
除草、落ち葉などのグラウンド管理 等

⑤ 団体・チームが抱える課題

回答内容（要約）	回答数
選手・会員等の高齢化	27
選手・会員等の減少	22
指導者の高齢化	4
指導者の減少・不足	5
少子化による新規会員の減少	5
協力者や事務局等の人員不足	3
チーム・クラブの存続	2
その他	6
計	74

⑥ 施設の廃止・集約化について



⑦ スポーツ施設利用者アンケートの結果総括

ア 活動の頻度

「1週間に2回以上」、「1週間に1度程度」が全体の83.8%となっており、継続的に利用している団体や個人が多いです。

イ 施設の満足度

施設の広さについては、「満足」、「どちらかと言えば満足」が75.6%となっています。しかし、「観客席が少ない」、「施設の老朽化が激しい」などの不満の意見もありました。バリアフリーについては、「満足」、「どちらとも言えば満足」が54.1%となっています。設備等に関しては「どちらでもない」が一番多くなっています。しかし、「設備が古い」、「空調設備がない」などの不満の意見もありました。

ウ 維持管理運営の課題

施設の修繕等に状況に関しては、「どちらでもない」が一番多く、次いで「どちらかと言えば不満」となっています。不満の理由として、「老朽化」、「備品や器具が古い」との意見がありました。

エ 施設に対する要望

体育館においては。空調設備の導入、器具・備品の更新、LEDなどの照明設備の更新、屋外施設においては、トイレ・ベンチの修繕、器具・備品の更新、グラウンド管理などを要望がありました。

オ 団体・チームが抱える課題

「選手・会員等の高齢化」、「選手・会員等の減少」、「指導者の高齢化」など、継続的な活動への課題が多くなっています。

カ 施設の廃止・集約化

「施設の廃止・集約化はすべきではない」との意見が一番多く、次いで「施設の廃止・集約化はやむを得ない」となっています。

4 スポーツ施設再配置・整備に当たっての課題

本市が所有するスポーツ施設は、平成 22 年 3 月の合併以前に 1 市 3 町がそれぞれ整備し所有していた施設をそのまま引き継ぎ配置している状況のなか、将来のスポーツ施設再配置・整備に当たっての課題を整理するものです。

課題 1 利用者数及び年齢構成の変化

本市においても、人口減少、高齢化社会の一層の進行が予想され、スポーツ施設の利用者数も減少し、年齢構成も変化するものと考えられます。これらの変化により、今後、より少ない人口で施設の維持管理、運営、更新などの費用を負担しなければならないことが予想されます。

このため、利用者ニーズの変容に対応し、現にある施設の機能、量の最適化を進める必要があります。

課題 2 類似施設の複数配置

本市のスポーツ施設は、平成 22 年 3 月に合併した当時の施設をそのまま引き継ぎ配置しており、同じ機能を有する施設を複数配置していることから、修繕や改修等の費用が増加している状況です。今後、全ての施設で均質なサービスを提供することは難しくなることが予想されます。

また、所有する施設数について、近隣自治体と比較しても本市は多い状況であり、施設の規模、老朽化の状況及び利用状況などを考慮し、更新や再配置、廃止するなど維持更新費用の抑制に努める必要があります。

課題 3 老朽化施設の維持管理

本市のスポーツ施設は、30 年以上経過した施設が 75% を占めており老朽化が進行しています。

特に、騎西総合体育館を除いた 4 施設においては、建築後 45 年～50 年が経過しており、今後もスポーツ環境を維持していくためには、適切な時期に大規模改修や、施設の更新（建替えなど）が必要です。

野球場やテニスコート、多目的広場などの屋外施設については、田ヶ谷サン・スポーツランド野球場の観覧席、管理棟の天井の劣化以外は、利用に際して、特に緊急性のある劣化状況は見られません。しかしながら、多くの施設は、当初整備したままの状況であり、水はけの悪さ、不陸によるグラウンドコンディション不良などが見受けられ、引き続き施設の状態を監視しながら適切に修繕等を実施することが必要です。

課題 4 施設の質・機能向上

今後、施設の改修等を実施するに当たって、快適に利用できる機能整備、更衣室などの設備の充実を図る必要があります。また、年齢、性別、能力、文化、障がいの有無に関わらず、あらゆる人が利用しやすい多様性に対応したユニバーサルデザインに沿った設備等の導入も求められます。

課題5 身近な施設環境の確保

高齢者を中心に盛んなグラウンド・ゴルフやウォーキング、ジョギングをはじめ気軽に
行えるスポーツ・レクリエーション施設の充実が望まれており、市内各地域の公園や広場
の活用をさらに推進する必要があります。

課題6 利用者ニーズの変化

本市のスポーツ施設は、各種競技団体が行う大会、全国規模の大会、地域のスポーツ活
動、生涯スポーツの活動など多様な活動の場として利用されています。今後は、現状にお
いて利用されている競技種目や活動に加えて、新たなスポーツ需要を的確に掴み、利用者
ニーズに対応するスポーツ環境整備が求められます。

課題7 災害時の避難場所等の確保

加須市地域防災計画において、水害時避難場所に指定されている加須市民体育館及び
騎西総合体育館は、災害時等万一に備えた機能整備が求められます。

特に、騎西総合体育館は防災倉庫を備えた施設であることなど、防災対策の視点につい
て考慮する必要があります。

課題8 維持管理経費の増加

主に、体育館の維持管理に係る経費、施設の修繕に係る経費が年々増加しています。

特に、施設の老朽化に伴う修繕やスポーツ用具などの消耗品については、類似施設が多
いため、負担が増加しています。

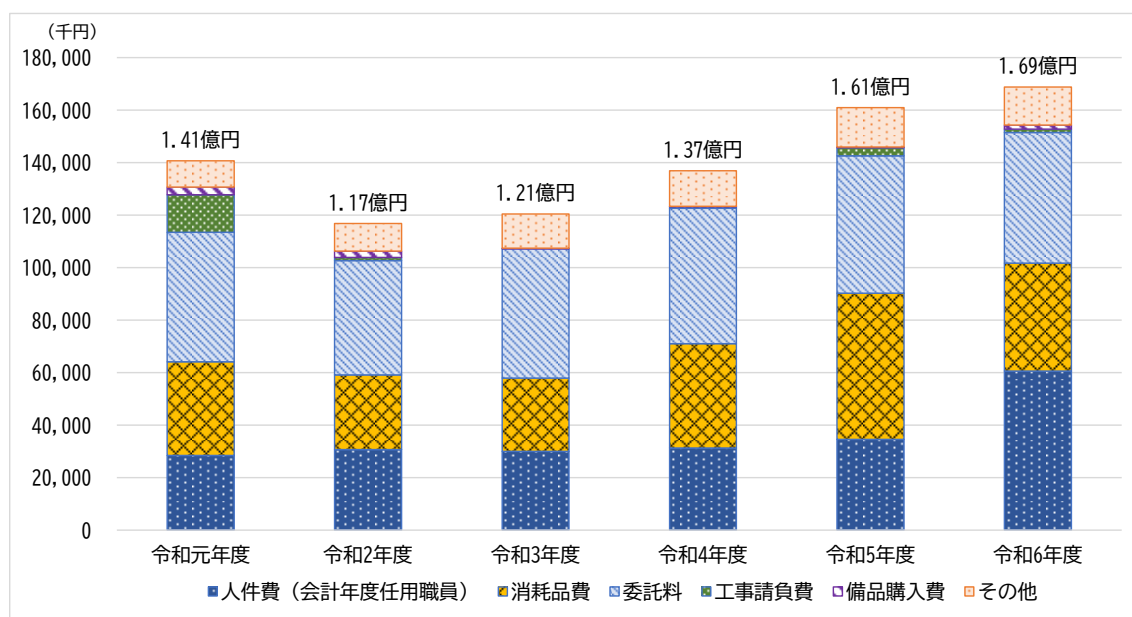


図 2-5 スポーツ施設の経費の推移（令和元年度～令和6年度）

第3章 施設再配置・整備の基本方針

1 基本方針

「第2章 4 スポーツ施設再配置・整備に当たっての課題」で整理した考え方を踏まえ、4つの基本方針を定めます。

方針1：施設の利用特性に応じた整備

- 将来の利用者数及び年齢構成を踏まえ、利用者ニーズの変容に対応した施設の機能、量の最適化を検討します。

【想定される主な検討事項】

- 施設の適切な維持管理、長寿命化に向けた修繕や改修
- 既存施設の再整備・再配置
- 類似施設の集約

【対応する課題】

- 課題1 利用者数及び年齢構成の変化
- 課題2 類似施設の複数配置
- 課題3 老朽化施設の維持管理

方針2：誰もが快適に利用できる機能整備

- 誰もがスポーツに親しみ、いつでも楽しめる場の充実を図るため、適切に維持管理するとともに施設の整備、改修を検討します。

【想定される主な検討事項】

- 暑さ対策等に対応できる施設整備
- 新たなスポーツ需要に対応した施設整備
- スポーツ施設の持続可能な施設整備

【対応する課題】

- 課題4 施設の質・機能向上
- 課題5 身近な施設環境の確保
- 課題6 利用者ニーズの変化

方針３：安全・安心な施設環境の整備

- 利用者の安全を最優先に老朽化状況を踏まえ、適切な維持管理とともに、防災対策の視点をもった機能等の整備、改修を検討します。

【想定される主な検討事項】

- 施設の適切な維持管理、長寿命化に向けた修繕や改修
- 災害時の避難場所としての機能を備えた施設の整備
- 空調設備の設置、照明器具のＬＥＤ化への改修

【対応する課題】

- 課題３ 老朽化施設の維持管理
- 課題４ 施設の質・機能向上
- 課題７ 災害時の避難場所等の確保

方針４：効率的・効果的な運営

- 将来の利用者数及び年齢構成を踏まえ、持続可能な運営に向け、新たな収入の確保や維持管理運営方法を検討します。

【想定される主な検討事項】

- 新たな収入の確保の検討（広告、ネーミングライツ等）
- 既存施設の再配置・再整備
- 既存施設や新設施設の整備における公民連携（ＰＰＰ・ＰＦＩ等）

【対応する課題】

- 課題１ 利用者数及び年齢構成の変化
- 課題２ 類似施設の複数配置
- 課題８ 維持管理経費の増加

2 再配置・整備方針

(1) 施設分類ごとの方針について

① 体育館

- 現状の 5 館は、短期的に 3 館（南篠崎体育館、騎西総合体育館、大利根文化体育館）、長期的には 1 館（騎西総合体育館）とし、騎西総合体育館を屋内競技の拠点施設とする統廃合を検討します。
- 加須市地域防災計画における災害時避難場所指定施設の位置付け等、防災対策の視点も考慮し検討します。

② 野球場

- 全国高等学校女子硬式野球選抜大会をはじめとする女子野球大会の開催、利用の状況や属性等を勘案し、将来的に統廃合を検討します。
- 田ヶ谷サン・スポーツランド野球場は、令和 4 年度に策定した田ヶ谷サン・スポーツランド野球場改修計画に基づき短期的に改修を検討します。

③ テニスコート

- 各地域 1 施設（4 面）を基本として、利用の状況等を勘案し、将来的に統廃合を検討します。
- コートの種類（オムニコート・ハードコート・クレーコート）の需要を勘案し統廃合を検討します。

④ 陸上競技場

- 本市で唯一の陸上競技場の加須市民運動公園陸上競技場は、加須市民運動公園の再整備に併せて整備します。

⑤ 多目的広場・芝生広場・自由広場

- 本市の多目的広場、芝生広場、自由広場は、利用の状況、属性や規模などを踏まえ、将来的に統廃合を検討します。
- 加須市民運動公園多目的広場は、加須市民運動公園の再整備に併せて整備します。

⑥ その他

- その他に分類した施設は、利用の状況や属性などを踏まえ、将来的に統廃合を検討します。
- 設備の老朽化により令和 2 年度に廃止した加須市民運動公園屋外プールは、加須市民運動公園の再整備に併せて除去し他の用途に整備します。

⑦ 新たなニーズへの対応

- 加須市民運動公園内の体育館、陸上競技場、多目的広場等を再整備し、屋根付き多目的施設、陸上競技場の整備を検討します。また、弓道場のほか新たな競技種目の場の整備を検討します。

(2) 再配置・整備方針概要

「第3章 施設再配置・整備の基本方針」を踏まえ、「第1章 1 背景と目的 4 対象施設」に示した既存40施設の方針を「加須市公共施設等総合管理計画（改訂版）<<試案>>」及び「加須市公共施設等個別施設計画【試案】」の方針を踏まえながら、短・長期として決めました。また、新たな競技ニーズへの対応、暑さ対策等、今後の気候変動を考慮し新たな施設整備の方針を決めました。

短期：令和8年度～令和17年度

長期：令和18年度～令和27年度

表 3-1 対象施設一覧（分類ごと）

分類	No,	施設名	短期	長期	理由
体育館	1	加須市民体育館 アリーナ クライミングウォール 卓球室 柔道場 剣道場 会議室	廃止	—	・老朽化により廃止 ・騎西総合体育館に集約 ・加須市民運動公園の再整備に併せて屋外競技種目の拠点として再整備
	2	南篠崎体育館 アリーナ	維持	廃止	・騎西総合体育館に集約
	3	騎西総合体育館（ふじアリーナ） メインアリーナ サブアリーナ トレーニングルーム 武道場 会議室	改修	維持	・屋内競技種目の拠点として改修、再整備し、他館の機能を統合
	4	北川辺体育館 アリーナ	廃止	—	・老朽化により廃止 ・騎西総合体育館に集約 ・多目的広場として再整備
	5	大利根文化体育館 アリーナ 格技室	維持	廃止	・騎西総合体育館に集約 ・多目的広場として再整備
	6	加須市民運動公園（加須きずなスタジアム）	維持	維持	
野球場	7	田ヶ谷サン・スポーツランド	改修	維持	・田ヶ谷サン・スポーツランド野球場改修基本計画に基づく改修
	8	大利根運動公園	維持	維持	
	9	大利根運動公園（小球場）	維持	維持	
	10	豊野台公園	維持	維持	
	11	渡良瀬総合グラウンド	維持	維持	
	12	鎮守前公園	維持	維持	
テニスコート	13	加須市民運動公園テニスコート	増設	維持	・加須市民運動公園の再整備に併せて増設
	14	鎮守前公園テニスコート	維持	維持	

	15	騎西中央公園テニスコート	維持	維持	
	16	田ヶ谷サン・スポーツランドテニス	維持	維持	
	17	渡良瀬総合グラウンドテニスコート	維持	維持	
	18	星子沼公園テニスコート	維持	維持	
	19	大利根運動公園テニスコート	維持	維持	
	20	川口中央公園テニスコート	維持	維持	
	21	花崎愛宕公園テニスコート	維持	維持	
陸上競技場	22	加須市民運動公園陸上競技場	改修	維持	・加須市民運動公園の再整備に併せて屋外競技種目の拠点として再整備
多目的広場 芝生広場 自由広場	23	加須市民運動公園多目的広場	改修	維持	・加須市民運動公園の再整備に併せて屋外競技種目の拠点として再整備
	24	騎西総合公園芝生広場	維持	維持	
	25	騎西総合公園多目的広場	維持	維持	
	26	騎西中央公園多目的広場	維持	維持	
	27	ふるさと広場多目的広場	維持	維持	
	28	藤ノ木公園芝生広場	維持	維持	
	29	古宮公園多目的広場	維持	維持	
	30	渡良瀬総合グラウンド多目的広場	維持	維持	
	31	渡良瀬総合グラウンド自由広場	維持	維持	
	32	渡良瀬総合グラウンドサッカー場	維持	維持	
	33	大利根運動公園自由広場	維持	改修	・大利根文化体育館の廃止・解体に併せて多目的広場として再整備
	34	加須スケートパーク多目的広場	維持	維持	
	35	大利根西部公園多目的広場	維持	維持	
その他	36	柏戸スポーツ公園グラウンドゴルフ場	改修	維持	・北川辺体育館の廃止・解体に併せて多目的広場として再整備
	37	大利根ファミリーグラウンドゴルフ場	維持	維持	
	38	柏戸スポーツ公園ゲートボール場	改修	維持	・北川辺体育館の廃止・解体に併せて多目的広場として再整備
	39	加須スケートパークスケートボード	維持	維持	
	40	加須市民運動公園屋外プール（廃止）	廃止	—	・加須市民運動公園の再整備に併せて屋外競技種目の拠点として再整備

(3) 新たな施設整備

長期的に、暑さ対策や気候変動等を考慮し天候に左右されず、いつでも快適にスポーツ等の活動が可能な屋外競技用の屋根付き多目的施設のほか、弓道など、これまで本市で整備していない競技の場、また陸上競技やサッカーなどが行える施設の整備を検討します。さらに、スポーツでの利用だけでなく公園利用者も楽しめる広場の整備を検討します。

表 3-2 新たな施設整備

加須市民運動公園	
①	グラウンド・ゴルフ、テニス等の屋外競技のほか各種イベントなど天候に左右されず、いつでも快適にスポーツ等の活動が行える、屋外競技用の屋根付き多目的施設の整備を検討します。
②	観覧席を備えた陸上競技場の整備を検討します。
③	サッカー、グラウンド・ゴルフ等が行える人工芝の多目的広場等の整備を検討します。
④	ウォーキングやジョギングコースの整備を検討します。
⑤	スポーツを行う以外公園利用として誰もが楽しめる広場の整備を検討します。

騎西総合体育館	
①	体育館の長寿命化を図るための改修を検討します。
②	これまで本市で整備していない弓道が行える場、併せて剣道、柔道、空手等が行える武道専用施設の整備を検討します。

北川辺体育館	
①	老朽化した体育館、廃止した老人福祉センターを解体し、柏戸スポーツ公園と一体的な多目的広場の整備を検討します。

大利根文化体育館	
①	体育館を解体し、大利根運動公園自由広場と一体的な多目的広場の整備を検討します。

3 再編後のイメージ（概要）

新たな施設整備を踏まえた再編後の各施設のイメージです。

○加須市民運動公園の再編後のイメージ（概要）

- 案1 陸上競技場、テニスコートを南北方向に配置し、各種競技種目が適正な環境で実施可能な競技場として整備・増設
雨天時にも屋外スポーツを楽しめるよう、屋根付き多目的施設（全天候型多目的広場）を整備
- 案2 テニスコート、陸上競技場を再整備し、屋根付き多目的施設（全天候型多目的広場）を整備・増設
- 案3 陸上競技場を南北方向に配置し、適正な環境で実施可能な競技場として整備する。テニスコートは屋根付き多目的施設（全天候型多目的広場）内で実施することとし、大型の屋根付き多目的施設（全天候型多目的広場）を整備・増設

※詳細は P57 参照

○騎西総合体育館の再編後のイメージ（概要）

- 案1 既存施設北側に武道場（弓道場、柔道場、剣道場）を整備
- 案2 既存施設西側に武道場（弓道場、柔道場、剣道場）を整備

※詳細は P58 参照

○北川辺体育館の再編後のイメージ（概要）

- 北川辺体育館、北川辺老人福祉センターを柏戸スポーツ公園と一体的な多目的広場として整備

※詳細は P59 参照

○大利根文化体育館の再編後のイメージ（概要）

- 大利根文化体育館を大利根運動公園自由広場と一体的な多目的広場として整備

※詳細は P59 参照

(1) 加須市民運動公園の再編後のイメージ

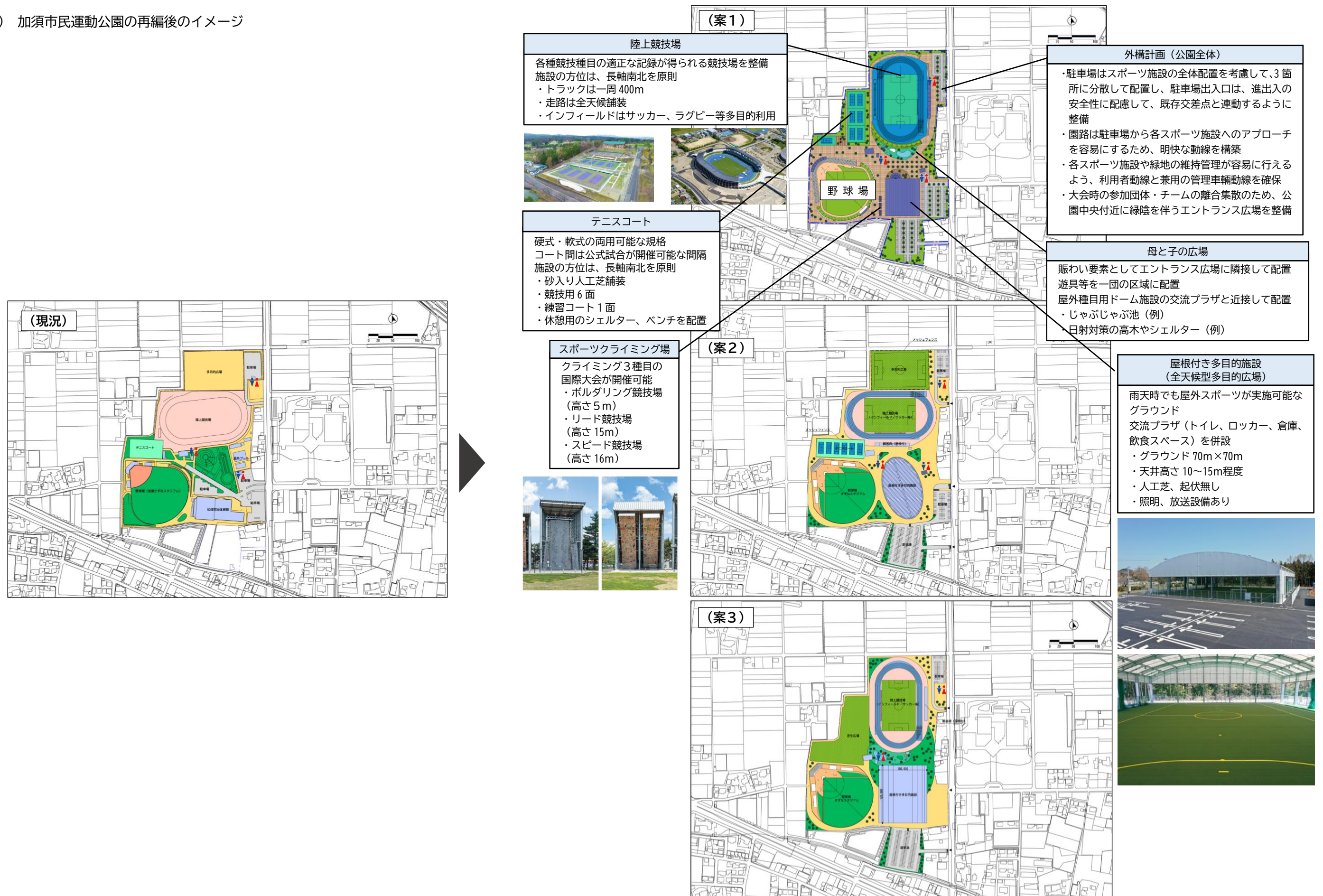


図 3-1 加須市民運動公園の再編後のイメージ

(2) 騎西総合体育館の再編後のイメージ



図 3-2 騎西総合体育館の再編後のイメージ

(3) 北川辺体育館の再編後のイメージ



図 3-3 北川辺体育館の再編後のイメージ

(4) 大利根文化体育館の再編後のイメージ

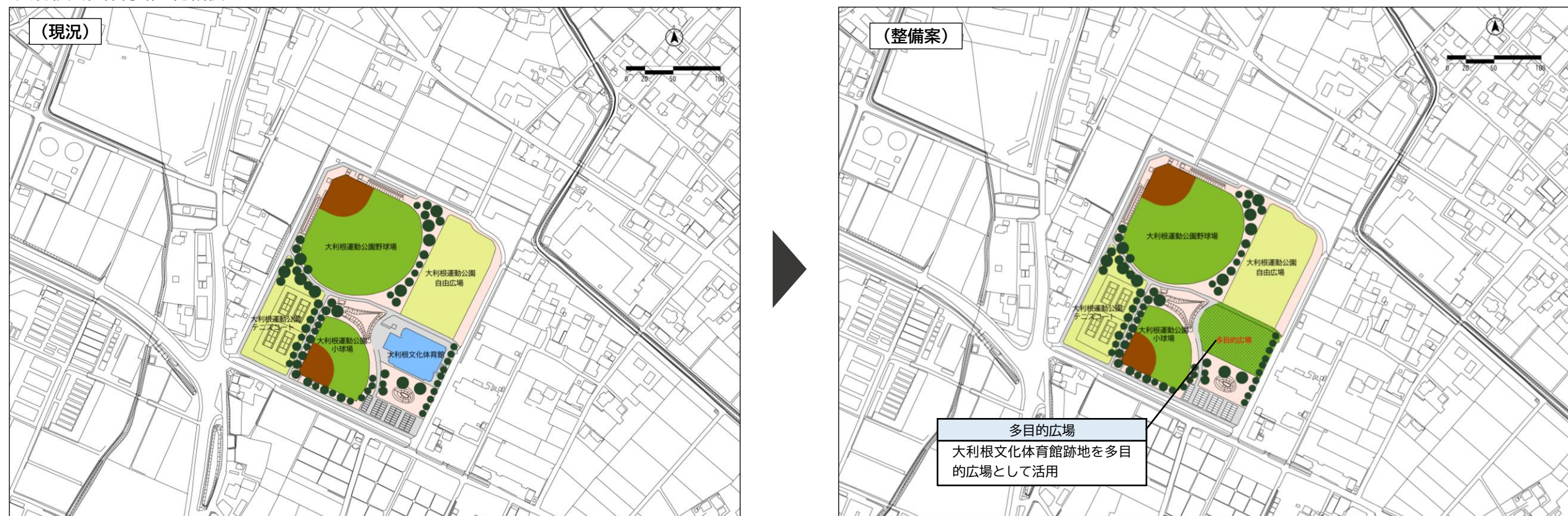


図 3-4 大利根文化体育館の再編後のイメージ

4 再配置・整備スケジュール

(1) 体育館

施設名	分類	地域	設置年	短期（10年以内）	長期（11年～20年）	今後の方針
加須市民体育館	体育館	加須	1975	廃止	屋外スポーツ施設の新設	加須市民運動公園の再整備に併せて屋外競技種目の拠点施設として整備
南篠崎体育館	体育館	加須	1981	維持	廃止	
騎西総合体育館	体育館	騎西	1999	改修	維持	屋内競技種目の拠点
北川辺体育館	体育館	北川辺	1978	廃止	既存屋外スポーツ施設との複合化	多目的広場への転用
大利根文化体育館	体育館	大利根	1980	維持	廃止 既存屋外スポーツ施設との複合化	多目的広場への転用

(2) 野球場

施設名	分類	地域	設置年	短期（10年以内）	長期（11年～20年）	今後の方針
加須きずなスタジアム	野球場	加須	2017		維持	
田ヶ谷サン・スポーツランド	野球場	騎西	1986	改修	維持	田ヶ谷サン・スポーツランド野球場改修基本計画に基づく改修
大利根運動公園	野球場	大利根	1976		維持	
大利根運動公園小球場	野球場	大利根	1976		維持	
豊野台公園	野球場	大利根	1996		維持	
渡良瀬総合グラウンド	野球場	北川辺	1983		維持	
鎮守前公園	野球場	加須	1972		維持	

(3) テニスコート

施設名	分類	地域	設置年	短期（10年以内）	長期（11年～20年）	今後の方針
加須市民運動公園	テニスコート (オムニ)	加須	1975	増設	維持	
鎮守前公園	テニスコート (クレー)	加須	1972		維持	
騎西中央公園	テニスコート (クレー)	騎西	1970		維持	
田ヶ谷サン・スポーツランド	テニスコート (ハード)	騎西	1986		維持	
渡良瀬総合グラウンド	テニスコート (ハード)	北川辺	1983		維持	
星子沼公園	テニスコート (ハード)	大利根	1988		維持	
大利根運動公園	テニスコート (クレー)	大利根	1976		維持	
川口中央公園	テニスコート	加須	1997		維持	
花崎愛宕公園	テニスコート	加須	1987		維持	

(4) 陸上競技場

施設名	分類	地域	設置年	短期（10年以内）	長期（11年～20年）	今後の方針
加須市民運動公園	陸上競技場	加須	1975	改修	維持	屋外競技種目の拠点として一体的に再整備

(5) 多目的広場

施設名	分類	地域	設置年	短期（10年以内）	長期（11年～20年）	今後の方針
加須市民運動公園	多目的広場	加須	1975	改修	屋外スポーツ拠点施設として一体的に再整備	
騎西総合公園	芝生広場	騎西	1999		維持	
騎西総合公園	多目的広場	騎西	1999		維持	
騎西中央公園	多目的広場	騎西	1970		維持	
ふるさと広場	多目的広場	騎西	1996		維持	
藤ノ木公園	芝生広場	騎西	1998		維持	
古宮公園	多目的広場	騎西	1980		維持	
渡良瀬総合グラウンド	多目的広場	北川辺	1983		維持	
渡良瀬総合グラウンド	自由広場	北川辺	1983		維持	
渡良瀬総合グラウンド	サッカー場	北川辺	1983		維持	
大利根運動公園	自由広場	大利根	1976		維持	大利根文化体育館跡地も活用した多目的広場
加須スケートパーク	多目的広場	大利根	2019		維持	
大利根西部公園	多目的広場	大利根	1987		維持	
柏戸スポーツ公園	グラウンドゴルフ場	北川辺	1995		維持	北川辺体育館跡地も活用した多目的広場

(6) その他スポーツ施設

施設名	分類	地域	設置年	短期（10年以内）	長期（11年～20年）	今後の方針
柏戸スポーツ公園	グラウンドゴルフ場	北川辺	1995		維持	北川辺体育館跡地も活用した多目的広場
大利根ファミリーグラウンド	グラウンドゴルフ場	大利根	1990		維持	
柏戸スポーツ公園	ゲートボール場	北川辺	1995		維持	北川辺体育館跡地も活用した多目的広場
加須スケートパーク	スケートボードエリア	大利根	2019		維持	
加須市民運動公園	屋外プール	加須	1975	解体・再整備	屋外スポーツ拠点施設として一体的に再整備	

5 計画の推進にあたって

(1) 公民連携の推進

行政と民間事業者が協働で公共サービスの提供等を行う公民連携（PPP:Public Private Partnership の略）」は、これまで自治体が単独で取り組んできた分野に、民間のノウハウや資金、技術やアイデアなどを取り入れ、住民サービスや業務効率の向上、財政負担の軽減や地域経済の活性化などを図るものです。

公民連携は、PFI（Private Finance Initiative の略）方式をはじめ、公設民営（DBO：Design Build Operate の略）、指定管理者制度、包括的民間委託、定期借地・借家の活用などの様々な手法があります。公民連携手法の期待されるメリットとしては、長期的な契約が可能であること、民間の創意工夫を活かしたサービス展開が可能であること、財政支出を平準化できることなどが挙げられます。

ここでは、公民連携による維持管理・運営手法、民間事業者へのヒアリング、今後の公民連携手法の効果的な導入に向けてについて整理します。

① 民間ノウハウ活用の必要性と公民連携の推進

加須市において、限られた資源を活かし、事業面・人材面・財務面でより効果的・合理的・効率的なスポーツ施設等の再編・整備を展開するため、民間ノウハウを積極的に活用する必要があります。

加須市では、施設整備や維持管理を含む包括的な事業を無駄なく合理的・効率的に行うことや政策連動（スポーツ・レクリエーション推進計画等）を通じて整備効果を高めることなどの観点から、民間ノウハウの活用を積極的に図り、今後、スポーツ施設等の安定した管理運営やサービス品質の向上、財源確保等において公民連携手法の導入を推進します。

② 公民連携によるスポーツ施設等の整備、維持管理・運営手法の整理

加須市のスポーツ施設等の維持管理・運営は、基本的に直営管理になっています。今後、これまで以上に魅力とにぎわいのある場、市民の健幸（健康）長寿に資するスポーツ施設等にするため、また施設の適切な維持管理・運営及び職員負担の軽減などを実現するために可能な公民連携によるスポーツ施設等の整備、維持管理・運営手法をメリットや留意点を踏まえ整理します。

ここでは、維持管理運営手法のほか、施設整備を含めた包括的手法及びスポーツ施設を都市公園施設として扱う場合に適用可能な公募設置管理制度（Park-PFI）についても整理します。

表 3-3 公民連携によるスポーツ施設等の整備、維持管理、運営手法

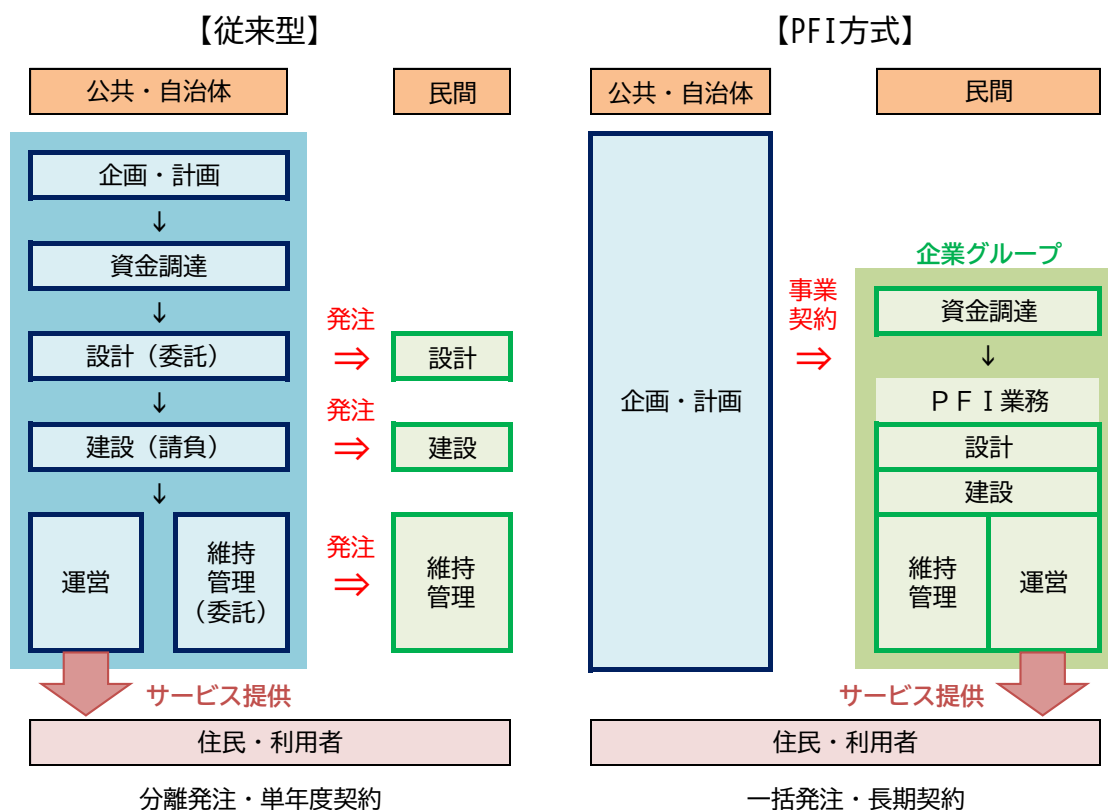
項目	民間事業者等の 創意工夫等	設計・建設・維持管理運営の包括的公民連携			維持管理運営段階の公民連携			公募設置管理制度 (Park-PFI)	【従来方式】 公設公営 ※参考掲載
		P F I 法による（民間資金活用）		D B O	公共施設等 運営権制度 (コンセッション)	指定管理者制度	民間委託 (公設公営)		
		B T O	R O						
公共サービスの調達方法 (民間が提供するサービス等)		・ 設整備費の割賦支払 ・ 維持管理・運営サービ スを提供	・ 設改修費の割賦支払 ・ 維持管理・運営サービ スを提供	・ 設計、施工、維持管理・ 運営サービスを提供	・ 民間事業者を主体と した質の高いサービ スを提供	・ 料金収受等を含む公 の施設の管理代行	・ 個別業務ごとの委託	・ 設計～維持管理・運営 サービスを提供	・ 設計委託 ・ 建設請負
計画策定 (性能規定)	性能発注を前提と した創意工夫	公／民	公／民	公	公	公	公	公／民	公
設計 [Design]	施設形式、操作方 法等の提案	民間	民間	民間	－	－	公	民間	公
建設 [Build]	工期短縮・コスト 縮減	民間	民間	民間	－	－	公	民間	公
資金調達 [Finance]	多様な資金調達方 法の活用	民間	民間	公	民間	公	公	民間	公
維持管理・運営 [Maintenance] [Operation]	運営を前提とした設 計による効率化、サ ービスの質の向上	民間	民間	民間	民間	民間	自治体 部分的に民間	民間	公
施設の保有 (運営期間中)	－	公	公	公	公	公	公	民間	公
施設の保有 (事業終了後)	－	公	公	公	公	公	公	原則、撤去	公
事業期間の目安	－	10～30 年程度	10～30 年程度	10～30 年程度	10～30 年程度	3～5 年程度	基本的に単年度	10 年（20 年担保）	基本的に単年度
発注者が事業者に 支払う費用	－	・ サービス対価	・ サービス対価	・ 設計・施工に対する建 設請負費 ・ 維持管理費・運営(指 定管理料又は業務毎 の委託費)	・ 基本的に無し ※サービス対価が発生 する場合あり	・ 指定管理料	・ 業務委託費	・ 無し（使用料減免等の 運営補助） ・ 特定公園施設整備費 の一部	・ 設計料、施工に対する 建設請負費等
事業者が発注者に 支払う費用	－	・ 無し ※施設の一部を賃貸借 する場合、賃借料が発生	・ 無し ※施設の一部を賃貸借 する場合、賃借料が発生	・ 無し ※施設の一部を賃貸借 する場合、賃借料が発生	・ 運営権料の対価	・ 無し	・ 無し	・ 土地使用料	・ 無し
主な留意点など ○：メリット ▼：留意点等		○適切な公民役割分担 により大きなコスト 縮減の可能性有り。 ○施設保有リスクは一 定程度民間移転可能 (BOT よりリスク移転 効果は小)。 ▼事業者募集手続きに 一定の期間と検討作 業が必要。 ▼資金調達を民間が行 うため、一定以上の事 業規模が必要。	○適切な公民役割分担 により大きなコスト 縮減の可能性有り。 ○改修後のより効果的 な維持管理運営を想 定した改修が可能。 ▼事業者募集手続きに 一定の期間と検討作 業が必要。 ▼資金調達を民間が行 うため、一定以上の事 業規模が必要。	○設計段階からの民間 ノウハウ導入が可能。 ▼施設保有リスクは民 間に移転できない。 ▼事業者募集手続きに 一定の期間と検討作 業が必要。 ▼PFI 法によって実施さ れる場合がある。	○民間事業者による安 定的で自由度の高い 運営が可能。 ○指定管理者制度と違 い、長期間契約とな る。 ▼民間の設計・施工ノウ ハウを十分に活かせ ない。 ▼運営リスクを公共側 が負担しない契約条 件や安定したサービ ス水準確保の方策が 必要。 ▼既存施設においても 新設施設においても 設定が可能。 ▼運営権に抵当権の設 定、第三者への譲渡が 可能。	○運営の効率化は一定 程度図れる。長期契約 やPFI 等事業者を指定 管理者に位置づける ことも可能。 ▼長期の指定管理期間 はなく、3～5 年として いる例が多い。 ▼民間の設計・施工ノウ ハウを十分に活かせ ない。 ▼運営リスクを公共側 が負担しない契約条 件や安定したサービ ス水準確保の方策が 必要。	○運営コストの縮減が 期待できる。 ▼頻繁な契約更新が必 要。 ▼民間の設計・施工ノウ ハウを十分に活かせ ない。 ▼安定したサービス水 準確保に関する契約 内容の工夫が必要。	○基本的に民間事業者 による独立採算。 ○収益施設等（公募対象 公園施設）の設置・運 営に伴う使用料を徴 収することが可能。 ○民間施設周辺の管理 を包括的に行わせる ことにより効率化が 期待できる。 ▼園路、広場等の特定公 園施設の整備を一体 的に行うことが必要。 ▼施設の所有権は事業 期間終了後も地方自 治体に帰属しない。原 則、施設は撤去。	○早期供用開始が可能。 ▼他方式に比べて大き なコスト縮減は期待 できない。 ▼設計段階において、行 政側の緻密な管理が 可能だが、民間の設 計・施工ノウハウを十 分に活かせない。

ア PFI 方式

PFI 方式とは、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律（PFI 法）」に基づき実施され、民間事業者の資金、経営能力及び技術的能力を活用し、効率的かつ効果的に社会資本を整備するとともに、同一水準のサービスを低コストで、又は同一価格でより上質のサービスを提供する手法のことです。

従来型の公共事業では、設計、建設、維持管理等が業務ごとに発注され、原則として単年度契約になります。発注方式も詳細な規定の仕様発注であるため、民間事業者の創意工夫は発揮されにくくなります。一方、PFI 方式では、設計、建設、維持管理等が一括発注され、長期契約になります。発注方式も詳細な規定のない性能発注であるため、民間事業者の資金・能力の活用、創意工夫を十分に発揮できるようになります。

PFI 方式の類型として、建設（Build）した後の管理運営（Operate）に際しての施設所有権の保有（Own）と移転（Transfer）の違いにより、「BT0」「BOT」「B00」があります。文教施設など高い収益性が見込みづらい公共施設の PFI 方式の導入事例では「BT0」が多くなっています。また、新設ではなく現状の施設を改修（Rehabilitate）して活用する場合の「R0」があります。



出典：内閣府資料を基に作成

図 3-5 従来型と PFI 方式の比較・イメージ

イ DBO (Design Build Operate) 方式

施設の設計・施工・運営を一括して発注するものであり、設計企業、建設企業、維持管理・運営企業が互いにノウハウを活用することで、施設・運営品質の向上やコストの削減が期待できます。維持管理・運営を民間事業者が主体となって行うことを想定している施設においては大きな効果が期待できます。

PFI 方式とほぼ同様の方式になりますが、DBO 方式の場合には資金調達は官の役割となります。契約形態としては、DB 部分（設計施工）については設計委託・工事請負契約、運営については維持管理・運営委託契約を結び、これら 2 つの契約を基本契約で取りまとめる形態となります。

公共事業においては、補助金や地方債の充当率が高く民間資金の活用の余地が小さいものや、ごみ処理施設のように契約単位に補助がなされる事業において幅広く活用されています。

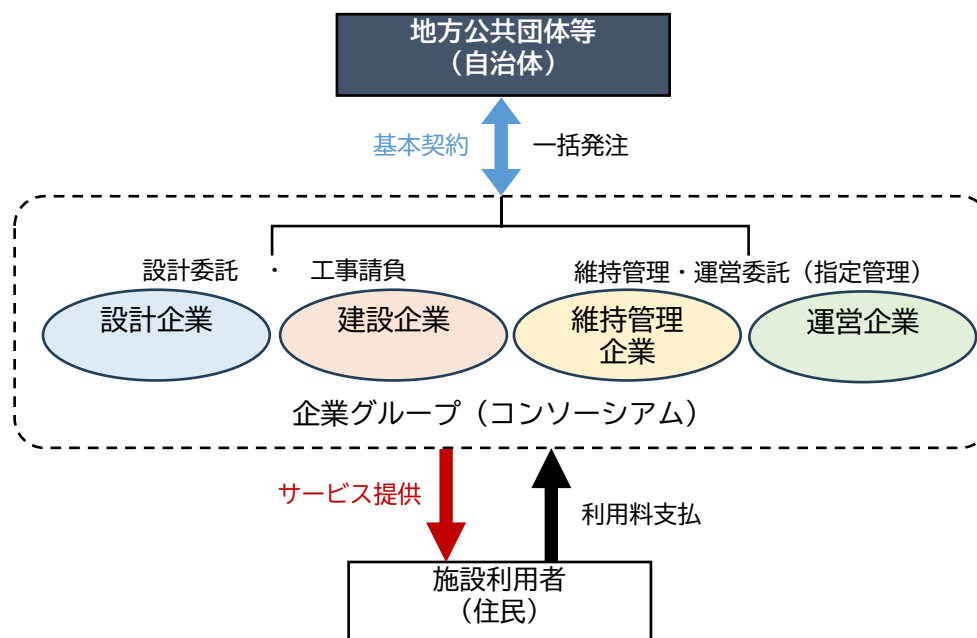


図 3-6 DBO方式のイメージ

ウ 公共施設等運営権（コンセッション）方式

公共施設等運営権（以下「運営権」という。）は、PFI 法第 16 条において規定され、利用料金の徴収を行う公共施設について、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定することができる仕組みです。

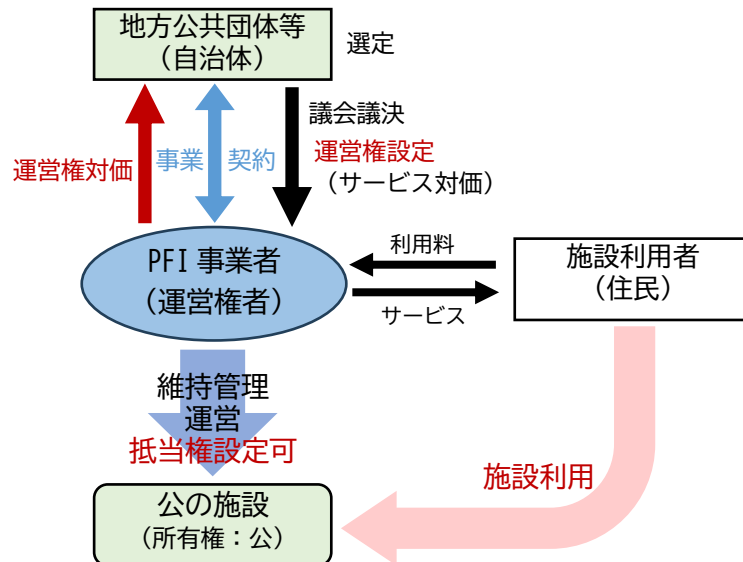


図 3-7 公共施設等運営権（コンセッション）方式のイメージ

エ 指定管理者制度

指定管理者制度とは、地方自治法第 244 条の 2 において規定される仕組みで、地方自治体等が指定する者に「公の施設」の管理を行わせることができ、運営において、より質の高い公共サービスを効率的に提供することを目的に、民間のノウハウを導入する制度です。また、指定管理者は、行政処分に該当する使用許可も行うことができます。

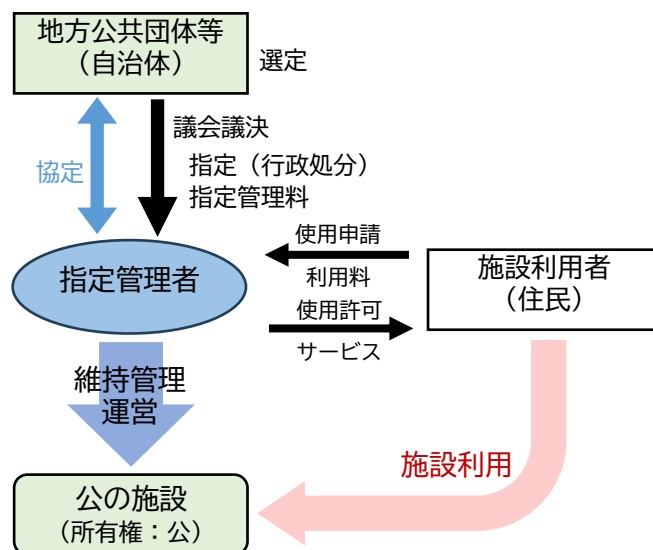


図 3-8 指定管理者制度のイメージ

オ 公募設置管理制度 (Park-PFI)

平成 29 (2017) 年度の都市公園法改正により、同法第 5 条の 2 において公募設置管理制度 (以下「Park-PFI」という。) が導入されました。

Park-PFI は、飲食店・売店等の公園利用者の利便の向上に資する公募対象公園施設※¹ の設置と、当該施設から生ずる収益を活用してその周辺の園路、広場等の一般の公園利用者が利用できる特定公園施設※² の整備・改修等を一体的に行う者 (Park-PFI 事業者) を公募により選定する制度で、都市公園に民間の優良な投資を誘導し、公園管理者の財政負担を軽減しつつ、都市公園の質の向上、公園利用者の利便の向上を図る新たな整備・管理手法になります。

また、Park-PFI 事業者が設置する施設から得られる収益を公園整備に還元することを条件に、Park-PFI 事業者には都市公園法の特例措置※³ がインセンティブとして適用されます。

※1：公募対象公園施設

都市公園法第 5 条の 2 第 1 項に規定する「公募対象公園施設」のこと。都市公園の利用者の利便の向上を図る上で特に有効であると認められるもの。

例) カフェ、レストラン、売店、屋内子供遊び場など

※2：特定公園施設

都市公園法第 5 条の 2 第 2 項第 5 号に規定する「特定公園施設」のこと。園路、広場等の公園施設であって、公募対象公園施設の周辺に設置することが都市公園の利用者の利便の一層の向上に寄与すると認められるもの。

※3：都市公園法の特例措置

- ①設置管理許可期間・・・最長 10 年を 20 年まで延長可能
- ②建蔽率・・・公募対象公園施設は 10% を参酌して条例で定めることが可能 (通常 2% を参酌)
- ③占用物件・・・自転車駐車場と看板・広告塔が占用可能



図 3-9 Park-PFI のイメージ

出典：都市公園の質の向上に向けた Park-PFI 活用ガイドライン (国土交通省)

③ 民間事業者ヒアリング

民間活力による適切な整備、維持管理、運営についての導入検討にあたっては、民間事業者意見や意向を聴取することが必要不可欠です。このため、スポーツ施設等における公民連携事業への参画や指定管理業務の実績を多く有する民間事業者（４者）にヒアリングを行いました。

ヒアリング結果は、現実的かつ実効性のあるスポーツ施設等の整備及び管理運営の今後の方向性を設定するにあたっての参考とします。

④ スポーツ施設整備計画における公民連携手法の効果的な導入に向けて

民間事業者のヒアリング結果によると、市場性については高くないと感じているものの、環境や条件によっては参入意欲があると考えられます。民間事業者と直接的な対話を重ね、意向等を踏まえながら適切な事業スキームを構築すれば、指定管理者制度などの民間活力の導入に期待ができると考えられます。

前項までに整理した多種多様な事業手法、民間事業者のヒアリング結果を踏まえ、公民連携手法の導入に向けて以下の事項等について、より効果的、円滑な検討を進めます。

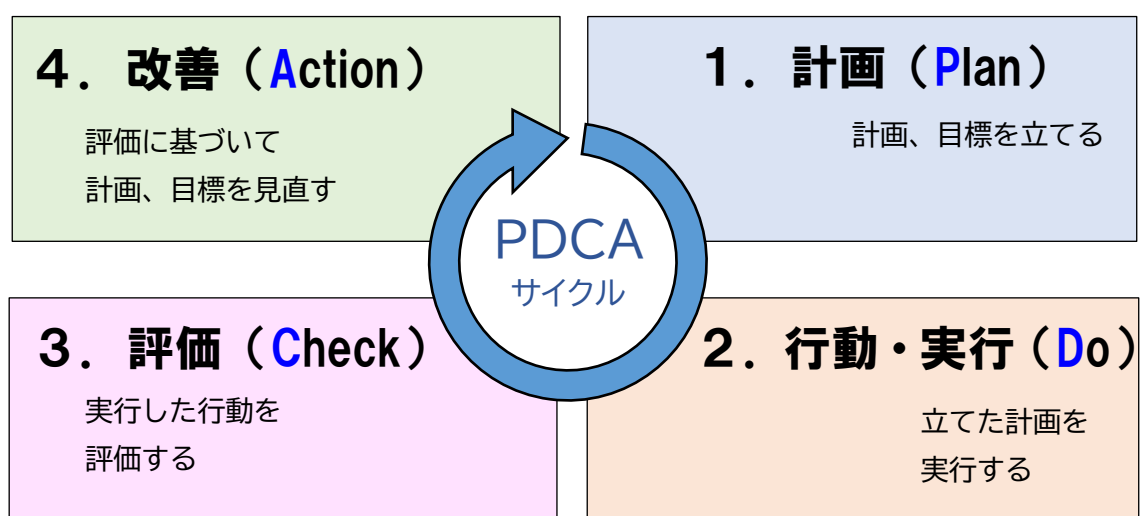
- 加須市のスポーツ施設の再編・再整備、また維持する現行スポーツ施設の維持管理・運営に適した事業手法の検討を行います。また、事業手法検討においては、国の補助金、交付金メニュー等の把握及び活用を検討します。
- 民間活力導入した場合の市職員による施設管理、事務作業の負担軽減とコスト効果の検証を行います。
- 民間事業者のサービス提供の安定性を確保するため、事業・運営モデルを想定しながら維持管理・運営状態的確なモニタリング手法を検討します。
- 関連する法制度や市に対する各種手続、また公募の際の提案等提出が簡便にすることを検討します。
- スポーツ施設の再編に伴い、シーズ効果が高いと想定される施設または区域から段階的に導入を進め、最終的には市全体のスポーツ施設の包括管理運営を目指したロードマップを検討します。
- 人件費や資材・物価の高騰による負担が民間事業者に偏ることがないように配慮するなど、公共と民間の適切なリスク分担の検討を行います。
- 民間ノウハウが十分に活かせる自主事業など自由提案の許容範囲の拡大及び緩和について検討します。

(2) 計画の進行管理及び推進

本計画は、今後の社会情勢や法令・国の施策等の状況、各公共施設を取り巻く環境の変化などにより、見直しが必要になる場合があります。

また、再編計画を着実に推進するためには、計画の進捗状況を確認し、進捗の遅れや計画の推進にあたっての課題が認められる場合は、その解決に向けた調査、検討、調整を行う他、再編後の経過について、適宜検証することにより、成果や課題などを把握し、今後の計画の推進に活用することも必要です。

本計画では、PDCA サイクルに基づく進行管理を行い、必要に応じて見直しも行いながら、計画を推進していくこととします。



第4章 資料編

施設情報シート.....	72～85
--------------	-------

施設情報シート

I. 基本情報			
施設名称	加須市民体育館	施設番号： 1	
所属公園	加須市民運動公園	所在地	下三俣590番地
用地規模（参考値）	約6,200㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和50年(1975年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	体育館	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市立体育館条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	水害時避難場所、震災時補助避難場所

II. 施設の詳細			
建物名称	加須市民体育館	建築年	昭和50年（1975年）
所有者	加須市	延床面積	4,165.68 ㎡
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上1階/一部地上2階
耐震基準	旧耐震基準	耐震性	耐震性あり
施設が有する機能	アリーナ、可動式クライミングウォール、卓球室、柔・剣道場、研修室、保育室、観客席200席		

III. 体育施設の仕様	
バレーボール：2面	
バドミントン：8面	
卓球：5台	
柔・剣道場：18m×12m	
クライミング：電動可動式ウォール（12m,13m）各2面、ボルダー壁1面	

I. 基本情報			
施設名称	南篠崎体育館	施設番号： 2	
所属公園	（単独）	所在地	南篠崎2丁目1番地7
用地規模（参考値）	約2,100㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和56年(1981年)	用途地域	近隣商業地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	体育館	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市立体育館条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	震災時補助避難場

II. 施設の詳細			
建物名称	南篠崎体育館	建築年	昭和56年（1981年）
所有者	加須市	延床面積	1,168.67 ㎡
構造	鉄骨造	階数	地上1階
耐震基準	旧耐震基準	耐震性	
施設が有する機能	アリーナ、ボルダリングウォール、会議室		

III. 体育施設の仕様	
バスケットボール：2面	
バレーボール：2面	
バドミントン：6面	
卓球：5台	
クライミング：ボルダー壁3面	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	騎西総合体育館（ふじアリーナ）		施設番号：3
所属公園	騎西総合公園	所在地	外川355番地
用地規模（参考値）	約7,500㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	平成11年(1999年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	なし
中分類	体育施設	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	体育館	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市立体育館条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	水害時避難場所、震災時補助避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	騎西総合体育館	建築年	平成11年（1999年）
所有者	加須市	延床面積	5,267.14 ㎡
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上1階/一部地上2階
耐震基準	新耐震基準	耐震性	耐震性あり
施設が有する機能	メインアリーナ、サブアリーナ、武道場、会議室、多目的室、トレーニング室、観客席		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	バスケットボール：フルコート1面、ハーフコート1面		
	バレーボール：3面		
	バドミントン：8面		
	卓球：8台		
	武道場：18m×12m		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	北川辺体育館		施設番号：4
所属公園	柏戸スポーツ公園	所在地	柏戸2037番地
用地規模（参考値）	約1,900㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	昭和53年(1978年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	5～10m
中分類	体育施設	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	体育館	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市立体育館条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	北川辺体育館	建築年	昭和53年（1978年）
所有者	加須市	延床面積	1,982.20 ㎡
構造	鉄骨造	階数	地上1階/一部地上2階
耐震基準	旧耐震基準	耐震性	
施設が有する機能	アリーナ、会議室		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	バスケットボール：2面		
	バレーボール：2面		
	バドミントン：4面		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大利根文化体育館		施設番号：5
所属公園	大利根運動公園	所在地	北下新井684番地1
用地規模（参考値）	約4,000㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和55年(1980年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	体育館	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市立体育館条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	震災時補助避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	大利根文化体育館	建築年	昭和55年（1980年）
所有者	加須市	延床面積	2,831.63 ㎡
構造	鉄筋コンクリート造	階数	地上1階/一部地上2階
耐震基準	旧耐震基準	耐震性	
施設が有する機能	アリーナ、格技室、会議室		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	バスケットボール：2面		
	バレーボール：2面		
	バドミントン：4面		
	卓球：10台		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須市民運動公園野球場（加須きずなスタジアム）		施設番号： 6
所属公園	加須市民運動公園	所在地	下三保590番地
用地規模（参考値）	約13,000㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	平成29年(2017年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場、管理棟		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
野球：全国大会開催可能、両翼91m、中堅115m			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	田ヶ谷サン・スポーツランド野球場		施設番号：7
所属公園	田ヶ谷サン・スポーツランド	所在地	上崎1850番地1
用地規模（参考値）	約14,100㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和61年(1986年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	～0.5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場、管理棟		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	野球：全国大会開催可能、両翼91m、中堅115m		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大利根運動公園野球場		施設番号：8
所属公園	大利根運動公園	所在地	北下新井 6 8 4 番地 1
用地規模（参考値）	約11,800㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和51年(1976年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
野球：全国大会開催可能、両翼90m、中堅108m			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大利根運動公園野球場（小球場）		施設番号：9
所属公園	大利根運動公園	所在地	北下新井 6 8 4 番地 1
用地規模（参考値）	約4,200㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和51年(1976年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
野球：両翼63m、中堅70m			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	豊野台公園野球場		施設番号：10
所属公園	豊野台公園	所在地	豊野台 2 丁目 1 6 0 番地 2
用地規模（参考値）	約6,300㎡	区域区分	市街化区域、地区計画（豊野台テクノタウン（東））
開設年	平成8年(1996年)	用途地域	工業専用地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	野球：市の連盟・スポーツ少年団の大会開催可能、両翼75m、中堅87m		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	渡良瀬総合グラウンド野球場		施設番号： 11
所属公園	渡良瀬総合グラウンド	所在地	小野袋地先（河川敷）
用地規模（参考値）	約25,100㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	昭和58年(1983年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	（渡良瀬遊水地）
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	野球：市の連盟・スポーツ少年団の大会開催可能、両翼90m、中堅108m		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	鎮守前公園野球場		施設番号： 12
所属公園	鎮守前公園	所在地	南篠崎2丁目1番地
用地規模（参考値）	約5,500㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和47年(1972年)	用途地域	第1種中高層住居専用
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	野球場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場、投光器		

Ⅲ. 体育施設の仕様	
野球：両翼63m、中堅90m、ナイター照明	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須市民運動公園テニスコート		施設番号： 13
所属公園	加須市民運動公園	所在地	下三俣590番地
用地規模（参考値）	約2,500㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和50年(1975年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		

Ⅲ. 体育施設の仕様	
テニス：オムニコート4面、ナイター照明	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	鎮守前公園テニスコート		施設番号： 14
所属公園	鎮守前公園	所在地	南篠崎2丁目1番地
用地規模（参考値）	約1,800㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和47年(1972年)	用途地域	第1種中高層住居専用
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		

Ⅲ. 体育施設の仕様	
テニス：クレーコート2面、ナイター照明	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	騎西中央公園テニスコート		施設番号： 15
所属公園	騎西中央公園	所在地	騎西 9 6 1 番地
用地規模（参考値）	約2,600㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和45年(1970年)	用途地域	第一種低層住居専用地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
テニス：クレーコート3面			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	田ヶ谷サン・スポーツランドテニスコート		施設番号： 16
所属公園	田ヶ谷サン・スポーツランド	所在地	上崎1850番地1
用地規模（参考値）	約3,500㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和61年(1986年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	テニス：ハードコート4面		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	渡良瀬総合グラウンドテニスコート		施設番号： 17
所属公園	渡良瀬総合グラウンド	所在地	小野袋地先（河川敷）
用地規模（参考値）	約3,400㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	昭和58年(1983年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	（渡良瀬遊水地）
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	テニス：ハードコート4面		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	星子沼公園テニスコート		施設番号： 18
所属公園	星子沼公園	所在地	豊野台1丁目345-1
用地規模（参考値）	約2,800㎡	区域区分	市街化区域、地区計画（豊野台テクノタウン（西））
開設年	昭和63年(1988年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		

Ⅲ. 体育施設の仕様	
テニス：ハードコート4面、ナイター照明	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大利根運動公園テニスコート		施設番号： 19
所属公園	大利根運動公園	所在地	北下新井684番地1
用地規模（参考値）	約2,900㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和51年(1976年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		

Ⅲ. 体育施設の仕様	
テニス：クレーコート4面	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	川口中央公園テニスコート		施設番号： 20
所属公園	川口中央公園	所在地	川口4丁目3-2
用地規模（参考値）	約1,300㎡	区域区分	市街化区域、地区計画（川口地区）
開設年	平成9年（1997年）	用途地域	工業専用地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	低い～やや高い
所管課	道路公園課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		

Ⅲ. 体育施設の仕様	
テニス：ハードコート2面	

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	花崎愛宕公園テニスコート		施設番号： 21
所属公園	花崎愛宕公園	所在地	花崎4丁目25
用地規模（参考値）	約700㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和62年(1987年)	用途地域	第一種住居地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	テニスコート	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	道路公園課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	テニスコート		

Ⅲ. 体育施設の仕様			
テニス：ハードコート1面			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須市民運動公園陸上競技場		施設番号： 22
所属公園	加須市民運動公園	所在地	下三俣590番地
用地規模（参考値）	約15,900㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和50年(1975年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	陸上競技場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	陸上競技場、クレイグラウンド、観客席		

Ⅲ. 体育施設の仕様			
陸上競技場：400mトラック1面			
サッカー：グラウンド1面（陸上競技場兼用）			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須市民運動公園多目的広場		施設番号： 23
所属公園	加須市民運動公園	所在地	下三俣590番地
用地規模（参考値）	約9,700㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和50年(1975年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	芝生広場		

Ⅲ. 体育施設の仕様			
サッカー：芝グラウンド1面			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	騎西総合公園芝生広場		施設番号：24
所属公園	騎西総合公園	所在地	外川355番地
用地規模（参考値）	約4,400㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	平成11年(1999年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	～0.5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	芝生広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	芝生広場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	騎西総合公園多目的広場		施設番号： 25
所属公園	騎西総合公園	所在地	外川3 5 5 番地
用地規模（参考値）	約13,400㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	平成11年(1999年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	クレイグラウンド		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	サッカー：グラウンド1面		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	騎西中央公園多目的広場		施設番号： 26
所属公園	騎西中央公園	所在地	騎西 9 6 1 番地
用地規模（参考値）	約12,300㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和45年(1970年)	用途地域	第一種低層住居専用地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	クレイグラウンド（騎西中央公園野球場と兼用）		
Ⅲ. 体育施設の仕様			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	ふるさと広場多目的広場		施設番号： 27
所属公園	ふるさと広場	所在地	中種足1230番地1
用地規模（参考値）	約4,800㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	平成8年(1996年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
野球：ナイター照明			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	藤ノ木公園芝生広場		施設番号： 28
所属公園	藤ノ木公園	所在地	鴻菱3208番地1
用地規模（参考値）	約5,400㎡	区域区分	市街化区域、地区計画（騎西藤の台工業団地地区）
開設年	平成10年(1998年)	用途地域	工業専用地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	芝生広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	芝生広場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	古宮公園多目的広場		施設番号： 29
所属公園	古宮公園	所在地	正能 2 - 2
用地規模（参考値）	約4,800㎡	区域区分	市街化区域
開設年	昭和55年(1980年)	用途地域	工業専用地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	～0.5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5弱
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	野球：両翼50m、中堅80m		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	渡良瀬総合グラウンド多目的広場		施設番号： 30
所属公園	渡良瀬総合グラウンド	所在地	小野袋地先（河川敷）
用地規模（参考値）	約30,400㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	平成21年(2009年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	（渡良瀬遊水地）
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	クレイグラウンド		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
サッカーグラウンド：4面			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	渡良瀬総合グラウンド自由広場		施設番号： 31
所属公園	渡良瀬総合グラウンド	所在地	小野袋地先（河川敷）
用地規模（参考値）	約30,400㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	昭和58年(1983年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	（渡良瀬遊水地）
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	自由広場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	クレイグラウンド		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	サッカーグラウンド：4面		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	渡良瀬総合グラウンドサッカー場		施設番号： 32
所属公園	渡良瀬総合グラウンド	所在地	小野袋地先（河川敷）
用地規模（参考値）	約15,300㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	昭和58年(1983年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	（渡良瀬遊水地）
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	サッカー場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	芝生広場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	サッカーグラウンド：3面		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大利根運動公園自由広場		施設番号： 33
所属公園	大利根運動公園	所在地	北下新井 6 8 4 番地 1
用地規模（参考値）	約7,100㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和51年(1976年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度6弱
小分類（施設分類）	自由広場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	0		

Ⅲ. 体育施設の仕様			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須スケートパーク人工芝エリア		施設番号： 34
所属公園	加須スケートパーク	所在地	北大桑 5 1 6 番地 1 1
用地規模（参考値）	約1,200㎡	区域区分	市街化調整区域、地区計画（加須インターチェンジ東地区産業団地）
開設年	令和元年(2019年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	人工芝エリア		

Ⅲ. 体育施設の仕様			
3×3コート1面			
壁打テニスコート1面			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大利根西部公園多目的広場		施設番号： 35
所属公園	大利根西部公園	所在地	新利根 1 丁目
用地規模（参考値）	約9,000㎡	区域区分	市街化区域、地区計画（加須大利根工業団地（東））
開設年	昭和62年(1987年)	用途地域	工業地域
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	多目的広場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所

Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	野球場、芝生広場		

Ⅲ. 体育施設の仕様			
野球：両翼80m、中堅90m			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	柏戸スポーツ公園グラウンドゴルフ場		施設番号： 36
所属公園	柏戸スポーツ公園	所在地	柏戸 2 0 3 7 番地
用地規模（参考値）	約2,000㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	平成7年(1995年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	5～10m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	グラウンドゴルフ場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	グラウンドゴルフ場、ゲートボール場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	大根根ファミリーグラウンドゴルフ場		施設番号： 37
所属公園	(単独)	所在地	阿佐間 7 6 9 番地
用地規模（参考値）	約7,900㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	平成2年(1990年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	グラウンドゴルフ場	液状化危険度（地震時）	低い～やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	自主避難場所
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	芝生広場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
	グラウンドゴルフ場		

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	柏戸スポーツ公園ゲートボール場		施設番号： 38
所属公園	柏戸スポーツ公園	所在地	柏戸 2 0 3 7 番地
用地規模（参考値）	約2,000㎡	区域区分	非線引き区域
開設年	平成7年(1995年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	5～10m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	ゲートボール場	液状化危険度（地震時）	やや高い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	グラウンドゴルフ場、ゲートボール場		
Ⅲ. 体育施設の仕様			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須スケートパークスケートボードエリア		施設番号： 39
所属公園	加須スケートパーク	所在地	北大桑516番地11
用地規模（参考値）	約1,500㎡	区域区分	市街化調整区域、地区計画（加須インターチェンジ東地区産業団地）
開設年	令和元年(2019年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	3～5m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	スケートボードエリア	液状化危険度（地震時）	低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	スケートボードエリア		
Ⅲ. 体育施設の仕様			
コンクリート製スネーク、UF0型、ボックス（大・小）			

Ⅰ. 基本情報			
施設名称	加須市民運動公園屋外プール		施設番号： 40
所属公園	加須市民運動公園	所在地	下三俣590番地
用地規模（参考値）	約2,000㎡	区域区分	市街化調整区域
開設年	昭和50年(1975年)	用途地域	指定なし
大分類	教育関連施設	浸水想定	0.5～3m
中分類	体育施設（屋外）	揺れやすさ（地震時）	震度5強
小分類（施設分類）	屋外プール	液状化危険度（地震時）	極めて低い
所管課	スポーツ振興課	設置根拠法令等	加須市公園条例
管理手法	直営	防災上の位置付け	—
Ⅱ. 施設の詳細			
建物名称	—	建築年	—
所有者	—	延床面積	—
構造	—	階数	—
耐震基準	—	耐震性	—
施設が有する機能	現在運用停止中		
Ⅲ. 体育施設の仕様			

加須市スポーツ施設整備計画

令和８年３月策定

発 行 加 須 市
編 集 ス ポ ー ツ 振 興 課

〒347 - 0007 加須市下三俣590番地

TEL : 0480 - 62 - 6123